大正十二年九月二十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　五月十八日（金）

本紙　一部五錢　一ヶ月一圓
定價　郵稅一ヶ月十五錢
廣告　普通一行一圓三十錢
料金　特別同二圓五十錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三二二五・三三〇〇

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

販賣拒絶をよそに伸び行く日本商品
中南米の新市場席捲し　早くも二軒の開店

（パナマ十六日發國通）日本品の中南米進出が最近各方面の注目を集めつつある折から十六日恰も時を同じくして二軒の新しい日本商店が店開きをした、從來當地の各商店は日本品排斥の共同戰線を張つて安價な日本商品の販賣を拒絶して來たが日本商人が自ら店を開いて日本品をどしどし賣り捌けば早晩パナマの商業は日本人のために完全に牛耳られるのでパナマ在來の商店も日本商店にならつて日本品の販賣を行はざるを得なくなるだらうと今から心配して居るものがある

中南米市場に着眼
通商關係の調整を企圖
外相首藤商務官に視察を命ず　その結果注視さる

【東京國通】廣田外相は英本國と英直轄植民地の日本品輸入制限に關し協調的態度で臨むが所期の協定を得られぬ場合は之に代る市場の擴大を企圖して居り中南米の貿易總額が過去三年で大体三倍に增加の形勢にあるを注目し、堀内調査部長をして歸朝前に該市場を視察させたが更に近く米大使館首藤商務官を現地に派遣し、中南米諸國との通商關係を調整し無條約國との新通商條約締結に關する視察をさせる事になつて居る　因に首藤商務官は昨夏アフリカを視察し新市場の獲得に多大の貢獻を爲したものである

石頭河子の共匪　警察隊自衛團が擊退

【間島國通】十六日午前七時三十分頃石頭河子集團部落北方一キロの地點に共兵匪混合部隊約五十名來襲、農耕中の部落民を襲つたが急報に接して馳けつけた掩護警察隊並に自衛團により約四十分交戰の後柳樹河子方面の密林地帶に擊退した

電氣協會幹部　挨拶に來社

第四回店頭裝飾競技會審査のため來京した在大連社團法人滿洲電氣協會の脇坂正之氏は同協會新京辦事處の菱川竹雄氏と十八日挨拶に來社

友交の根本に基づき解決に努力
日蘭會商長岡代表車中談

【國府津國通】十七日西下の日蘭會商長岡代表は車中で語る
現在のところ會商に臨む態度は全然白紙だから今の場合、何等言ふことを持たない、自分は日蘭友交關係の根本方針に基き會商の圓滿解決を計る心算である、今回の問題は廣汎なる日本品を包含する問題のみならず、ジャバ在住七千の邦人の死活問題でもあるから愼重考慮し飽く迄も初志貫徹に最善の努力を傾注する考である、オランダ側代表となる筈であつたコライン氏とは、オランダ公使時代から昵懇の間柄で非常に好都合だと思つて居たが種々の都合で同氏は出席不能となつたのは殘念である

日蘭會商代表　一行出發

【東京國通】六月四日からバタビアで開催される日蘭會商の帝國首席全權長岡春一氏は顧問木村鋭市、山中清三郎兩氏外各隨員を從へ盛大な見送を受けて十七日午後九時二十五分東京驛を出發した

匪賊に糧食金品提供はならぬ
苦力頭を嚴重取締らん

【吉林國通】吉林奥地木材業者の使用把頭及び苦力頭等は匪賊横行地區に於て從來匪賊に糧食、金品を提供して安全を計る慣習あり、之がため匪賊の活動力を增大或は軍憲の討伐に當り匪賊の行動を容易ならしめる點尠からず消息通の間に問題とされてゐたが、之等治安を度外視して自己の利益のみに走り省みない徒輩は通匪行爲として嚴罰に處せられることになる模様である

日米私的親善使節
近衛公鹿島
横濱港頭は歡送のルツボ

【横濱國通】私的親善使節として渡米する近衛文麿公及び蠟山政道教授は十七日午後一時十五分淺間丸に乘船、談話室で見送りの齋藤首相、後藤農相等と挨拶後三時出帆したが同船には有賀長文氏、蜂須賀正韶侯一行も加まつてゐた

不法射撃事件は警告的の空砲發射
白々しいソ聯に軍部憤慨反駁

【東京國通】ソ聯側は滿洲國汽船不法射撃事件に關して船上の數名が要塞を撮影せんとした爲めこれに警告を與へる意味に於て空砲を放つたが依然繼續して居たので實彈を發砲した云々と稱してゐるのに對して日本陸軍當局は其の入手せる情報に基きソ聯の斯の如き白々しき虚言に憤慨し左の如き當局談を發表した
ソ國側の言ふが如き事實は斷じて無い、要するに彼等の言ふところはソ國一流の宣傳であつて自己の不法行爲を隱蔽してこれを正當化せんとするとしか見へないのである、丁度過般興凱湖にソ國飛行機が着陸した時ソ聯は機關の故障で不時着したと言つたのと好一對で怪しからぬことで彼等の常套手段である

相も變らぬ出鱈目な　タス通信報道

【モスクワ十六日發國通】去る十二日黑龍江航行中の滿洲國汽船がソヴィエート岸より射撃された事件に關しタス通信はハバロフスクよりの報道に基くものとして左の如く發表した
右汽船はソヴィエート岸に近付き來り船上の數名が公然と撮影するを認めた、依つて警備隊員は同船に對し停船の信號を爲したるも同船は停止せず、依つて空砲を三發發射し警告を與へたが、それにも拘らず同船は依然ソヴィエート岸に沿つて遡航を繼續したので再度に亘つて警告したがこれも無效であつた、此の場合現行法規に從へば沿岸警備隊は假令全部の砲門を備へても同船に發砲し得るが警備隊員は特に同船の上方空中に向つて數發の小銃を發射したのだ、これが爲め同船は漸くにしてソヴィエート岸を去り滿洲國側沿岸に沿ふて遡航して行つた

アジア會館の設立計畫進む
敷地の無償提供で

【東京國通】アジア民族代議會議では財界方面の後援の下にアジア會館の建設計畫を樹てたが此の程敷地の無償提供あり十九日午後二時日本橋實業會館に各公使以下名士を招き懇親晩餐會を開くが、議題としては
一、アジア會館をアジア民族運動の策源地とす
一、各民族は三名以内の代表を選び交渉事務を執る
一、毎年一同代表大會を開き協議を行ふ
等を擧げる筈である

民政部　行政制度の改革に着手

民政部に於ては地方行政制度改革に伴ふ縣官制及び縣制實施準備に着手すると共に鄕村制度を確立すべく全滿に亘つて地方農村の實狀調査に全力を擧げてゐる

軍縮會議延期説に聯盟狼狽否定
前途に揣摩臆測旺ん

【ジュネーヴ十六日發國通】最近英佛獨伊の歐洲四ヶ國間の個別的交渉で挫折を見た軍縮問題は愈々五月二十九日より一般軍縮會議に持越される事になつたが列國は此處で何等かの新展開を試みて百方努力を傾けつゝあるが種々の情勢より見て軍縮の前途甚だ暗澹たるものあり、爲にジュネーヴに於ても一般軍縮會議の前途に關し盛んに揣摩臆測が行はれつゝあるが十六日午後も突如として聯盟理事會に集りつゝある諸大國間に一般軍縮會議開催を無期延期するに意見の一致を見たとの風説が傳へられ頗る聯盟當局を狼狽させたが聯盟事務局側では、右は全然事實無根であると極力これを否定してゐる

無期延期は事實か　海軍當局談

【東京國通】軍縮會議無期延期説に海軍省では公電は來ないが左の見解だ
今の軍縮の經過から見て無期延期は當然の形勢だ、確報は無いが事實だらう、無期延期といふのも會議失敗の汚名を避けんとする方便的名稱で實質上の閉會だ

安全感の平等と比率の更改　大角海相談

【東京國通】大角海相は原田男の招待を受けて十七日午前八時半近衛公と原田邸で會見し次期軍縮會議の帝國の態度即ち
一、既存條約即ち艦種別差別的比率の更改を主張する
一、國防に關する安全感の平等即ち軍備權の平等を主張する
等を詳細に説明し諒解を求めた

小林司令官　巡視より歸る

今年度制の管下巡視の爲め對哈中の駐滿海軍部小林司令官は十七日午前十時着飛行機で康森參謀長、山口副官帶同歸京した

滿鐵本社新京移轉説
軍部内に擡頭
大連では偏在に過ぎるため

【東京國通】全權大使關東長官たる關東軍司令官が、軍司令部、大使館と共に新京にあるに對し滿鐵本社の總裁、副總裁の幹部が大連にあるは兩者間に最も必要なる連絡の緊密を缺き且つ滿洲國内交通、産業の將來に鑑みるに大連では餘りに偏在に過ぎ之等が延ては對滿國策の圓滑敏速なる伸展を妨ぐ惧れありとする見地から此の際萬難を排して滿鐵本社を成るべく早く新京に移轉すべきだとの意見が軍部内關係方面に逐次有力化しつゝあり、何等かの機會に於て表面化する情勢である

上海海底線　支那側に接收と決定

【上海十七日發國通】交通部と臺北電報局との上海、芝罘埠沽間の海底電線契約は來る二十日滿期となるので目下臺北電信會社側と交通部との間に折衝中であるが愈々期日通り支那側に接收されること、なつた、同線は一九〇〇年臺北電信會社の手で敷設され一九三〇年支那に接收する契約であつたが接收費支拂不能のため契約を變更し今日に至つたものである

ソ職員更迭はあるまい　李督辦の觀測

【ハルビン國通】北鐵管理局長ルディ以下ソ聯側職員の大更迭説につき李紹庚督辦は恐らく斯様な事はなからうとの意思を表示してゐる

淡路丸坐礁

【京城國通】十六日午前五時朝鮮慶尚南道魚立島附近を大連發横濱に向け航行中の近海郵船「淡路丸」（一、九四〇噸）は濃霧のため針路をあやまり同島北岸に坐礁した、同船より發するSOSを接受した、附近航行中の同社船「勝浦丸」は午後五時二十分「南嶺丸」は同八時三十分夫々現場に到着乘客四十名を無事移乘させ門司へ向つた、尚淡路丸はサルベージ船の到着を待つてゐるが乘組員には何等異常なき模様である

日露役は日本の勝ち　フ夫人豫言

【横濱國通】秩父丸は近來にない多數の客を乘せて十七日横濱に歸港したが、過般の林陸相留任はじめ世界大戰、滿洲事變を當てたトルコ生れの世界的豫言者フレンケル夫人が人目を惹いたが「日露が近く開戰するが日本が三ケ月で勝つ」と豫言した

ソ聯側讓步で漁區問題解決
本月中に再入札擧行と決定

【東京國通】露領漁區入札問題はその後露都に於ては太田大使、外務事務委員、東京に於ては廣田外相とユレニエフ大使と數次の外交折衝を行つた結果、ソ聯邦側は最近に至り漁區入札問題とルーブル換算率問題とを切離して交渉する迄に讓步する處あり、本年度露領漁區入札問題に關しては左の通り兩國の妥協成立遂に解決される事になつた
即ち本年二月二十日ウラヂボで施行された本年度露領漁區入札に對しては改めて本月中に再競賣を行ふ事とし、これに要する保證金は一ルーブル三十二錢五厘を以て換算する事になつた、然して近く形式的に再競賣を行ふ筈である

滿洲國通郵問題は行政技術的に解決
聯盟日支紛爭諮問委員會大綱

【ジュネーヴ十六日發國通】日支紛爭諮問委員會は十六日午後の會議に於て滿洲國通過郵便料金取扱び問題に關し左の大綱を採擇した
滿洲國通過郵便料金問題は政府間の取扱ひ事項でないとは關係國郵政當局間の問題として解決し得べき問題である、但し郵便關係の商議に當つては之が決して滿洲國承認の手段と解されるべきでない事を明確にする事を條件とする、右に從つて委員會は次の如く決議をなした
一、滿洲國郵政當局は萬國郵便聯合規約に從つて萬國郵便同盟に加入を申請する事を得ず
一、然し聯盟加入國郵政當局は滿洲國通過郵便物を含む郵便物に對する一時的處置を執る事を妨げるところなし
一、上記滿洲國通過郵便物に關する一時的處置は國家乃至政府相互間に於けるものと異り純然たる行政的且つ技術的のものである
一、委員會は聯盟加盟國郵政當局がこの問題に關して文書を往復するに當つては一々以上の趣旨を明確に聲明した通告を添附し置く事を勸告する

人事往來

▲青木周三氏（貴族院議員）外七名十七日午後四時來京
▲宇佐美寛爾氏（鐵路總局々長）十七日午後七時三十分着奉天から
▲大村卓一氏（交通監督部長）同上
▲十河信二氏（滿鐵理事）十七日午後十時發奉天へ
▲刑士廉氏（新京警備司令）十八日午前八時三十分發哈市へ
▲シャガード氏（天主堂宣教師）同上
▲阪下德道氏（警務司特察官）同上
▲西尾中將（關東軍參謀長）十八日午前七時着大連から
▲竹中理事（滿鐵）同上
▲後宮少將（軍司令部）同上
▲許寶衡氏（文教部次長）同上
▲中村桃太郎氏（大阪朝日新聞前新京支局長）十八日午前九時發內地へ

團体

▲大阪府會議員十名十八日午前八時三十分發哈市へ二十日午後三時二十五分歸京中央ホテル投宿二十一日午前六時三十分發吉林へ同日午後四時來京同日午後四時三十分發南行
▲愛知縣傷病軍人團二十名十八日午前八時三十分發哈市へ二十日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行
▲大分縣竹田中學生四十三名十八日午前六時來京同日午前十一時三十分發南行
▲愛知縣八幡商業生三十六名同上
△京城第二高女生百五十名同上
▲戰跡彼我弔魂團二十名十八日午前六時來京十九日午前六時二十分發南行
▲大阪優良品協會二十名十九日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行
▲大阪女子師範學生百二十一名十九日午後六時五十五分來京、京都旅館、太陽ホテル分宿二十日午前十時半發吉林へ同日午後七時四十分歸京二十一日午後四時三十分發南行
▲若松商良豆腐販賣團十六名十九日午前六時來京大和ホテル投宿二十日午前十一時二十分發南行

日滿悲曲　生命線を行く
國友雄吉 作　（荒川芳三郎 畫）

（百七十三）

駒代の瞳が光る

勝代は、座敷へ來て、楠本の空とぼけたやうな瞳を見ると、一ぺんに憎らしなつてしまつた。
で、ほんの輕く、眼顔だけの挨拶をすると、主人に向つて、
「あたし、是から、箱根へやつて貰ひますわ」といつた。
いくら験者の遠出には馴れてる主人でも、あまり唐突だつたので、ちよつと驚いた風で、
「箱根へ――？」と、眼を瞠つた。
主人は、もう五十絡みの、でつぷり肥つた人の好さゝうな男であつた。
「箱根だらうが熱海だらうが、金儲けなら何處へでも行つて來るがいい。箱根はいつたい何處へ行くの？」と冗談半分に主人は訊ふ。
「塔ノ澤の福住ですつて」
「お客さまは――？」
「M家さん！」と、思はず言つてしまつてから、はツと氣が付いて、ちやうちらと楠本を見かへると、ど此方に向けられて居た楠本の瞼しい視線と、ぶつかつた。
「それはお樂しみなことだ。さあ行つておいで」
主人は鷹揚に笑つて、これも亦楠本の方をチラと見た。
楠本は、眼の遣り場に困つた。
それから勝代は室へ戻つて、早速遠出の支度に取りかゝつた。
同じ室に鏡臺を並べてゐる彼女の友だちは、傍から、羨み半分、妬み半分の冷評を浴びせかけた。
勝代はそれを煩さいとも、口惜しいとも思はなかつた。結局嬉しかつた。
そのうちに、楠本は歸つて行くとみえ、女將の方で、送り出す主人と、二人の聲がする。
「奥さんも頼みますよ。一日でも早い方が宜いんだから――」
「承知しました。篤と本人にも、申し聞けまして、いづれ何とかお返事を――」
「金は、もうちやんと準備して、何時でも間に合ふんだから」
楠本は斯う言つて行つた。
勝代は思はず支度の手を止めて女將の聲に、ちつと耳をそばだてて居る。
「楠本の、あの言葉の中に、自分の運命を呪はうとする魔の手が秘められてゐる――」と思ふと、あまり好い氣持はしなかつた。
それから、一時間ほど過ぎて。
午後一時、東京驛を出た國府津行の汽車が、彼女を箱根へ運んで居た。
しかし、彼女の乘つてゐる二等車の、すぐ次に連結してある三等車の一隅に、隠れるやうにして乘つて居る楠本の姿に、彼女は少しも、氣付かなんだ。
國府津で、熱海線に乘り替へた時には、同じやうに歩廊に降りた楠本が、旅客の群に紛れ込んで、帽子で顔をかくすやうにしながら見え隠れに勝代に注意してゐたが、その中に勝代が自動車に乘り込むのを見送ると、自分は電車に飛乘つて、同じ塔ノ澤に向つた。
彼は、伸一が箱根に居て、勝代を呼んだと知ると、その聲を直に邦彦に報告して、何の目的があるのか、彼女を尾行したのである。
しかし勝代は、自分が「箱根」の座敷で多少反抗のつもりで、うつかり喋つたことが、圖らずも楠本といふ警戒すべき人物を、同じ箱根へ誘ひ込んで來たことに、少しも氣がついて居なかつた。
早川の渓流、石垣山の峻嶺。道は次第に爪先上りとなつて、山の氣が爽やかに、車窓から流れ込んで來る。
やがて、湯本も過ぎて、塔ノ澤へ來て、福住へ着くと、取次の者は、もう心得て居てすぐに奥へ案内する。
それと、殆んど一足遅れに、楠本も亦此處の玄關に立つた。
そして勝代が伸一の室に案内されて、互に喜び合つて居る折柄、何處を、どう巧く嗅ぎつけたものか、楠本は、二人の室とは、廊下を隔てた、向ふ側の二階の室に、いつかどの紳士振りで納まつて居た。

可愛いスポーツマン 大元氣で活躍

けふ初夏の校庭に輝やく 室町校の体育大會

室町小學校の秩父宮殿下御成四周年記念春季体育大會は十八日午前八時から春ぐもりの天候に惠まれて盛大に行はれた、この日小學兒童、幼稚園兒たちは母ちやん、姉ちやんのお手々をとつて續々校門をくゞつた、校庭には色とりどりの小旗を廻らし白線あざやかに引き巡らしてゐる、午前八時全校兒童參集してまづ校旗の入場式、國旗掲揚、遙拜開會の辭、秩父宮殿下奉迎の歌秩父宮殿下御成記念稱旗返還競技上の注意があつて、直ちに演技に移つた、ラヂオ体操ランニング、鉢卷とりに綱引、ダンスといよいよ競技は最高調に達し、午後の高等科男子の棒倒しは人氣の焦點で午後三時終了、優勝旗、記念稱の授與があつたなほ當日式場に出された立ち台は秩父宮殿下御成の際新調された意義ある台である

五十嵐氏　辻氏　高田氏　池上氏　藤沼氏

學校通信

兩校長大連へ

上原室町小學校長、大隈公學校長の兩氏は十九日大連で開かれる滿鐵初等學教育研究會幹事會に出席のため十八日午後四時三十分發列車で赴連した、同幹事會では同會規程修正に關する打合せをするもので兩氏は二十日午前七時着列車で歸校の豫定

柔道部も決定

慶祝武道大會 滿洲側の出場

既報、二十七日の滿洲國御大典慶祝全國武道大會の滿鐵運動會新京支部出場選手は次の通り決定した

劍道部
- 選手監督　谷川金太郎
- 選手　吉田文雄（三段）
- 同　生乃德行（二段）
- 同　友岡正人（二段）
- 同　野村利道（二段）
- 同　中園薫（二段）
- 補缺　中村時男（初段）

柔道部
- 選手監督　野村茂理
- 選手　佐々木恒一（三段）
- 同　內海富雄（二段）
- 同　湯前清（二段）
- 同　笹沼榮吉（二段）
- 同　勾梅吉太郎（初段）

主人不在を見込む 洋服の二人男

金を貸せと脅迫したが 奥樣の機轉で逃走

十七日午後八時頃市内大和通四十八番地田中正氏方裏口より主人不在を見込んで洋服着用年齢卅一、二歳の二人連日本人が侵入し、同家妻女に「金を貸せ」と脅迫したが、突差の機轉で二階の同居人を呼んだため怪漢は「覺えてゐろ」の一語を殘して逃走、危く難を免かれた、だんだん暖くなり花見の時期に入つたので此の種の事件が増加して來た、主人不在中の若奥樣方は御用心が肝要である

故片山計手の 告別式執行

十九日午後四時祝町太子堂で關東軍經理部故片山計手の告別式がしめやかに行はれた

忠靈塔基金寄附の 音樂舞踊の會

十九日午後高女校で

新京正派絲友會では東京正派家元中島雅樂之都師の來京を機とし同師の出演を乞ひ忠靈塔基金募集の箏曲、尺八、洋樂舞踊の大會を十九日午後四時から河崎雅樂師司會の下に開催する、後援は新京和風會新京日報社及び本社で同夜のプログラムは

一、雛鶴箏二、鶴の聲箏三絃三、金剛石箏、四、新高砂箏バイオリン、セロ五、町田嘉章作曲、佐渡の印象箏三絃、六、藤間勘太郎振付せきれい踊、箏、唄、七、新巢籠箏、八、萩の露箏三絃、九茶の湯音頭箏三絃、十、小鳥の歌踊箏、十一、夕顔箏三絃十二、千鳥の曲箏、十三、春の夜箏十四、遠砧箏三絃、十五、藤間勘太郎振付初だより踊唄箏十六、まゝの川三絃、十七、草笛箏、十八、町田嘉章作曲春信幻想曲バイオリンセロ箏三絃、十九、藤勘勘太郎振付夜の大工さん踊箏、二十、磯千鳥箏三絃、廿一、春の海箏廿二、中島雅樂之都作曲お七吉三、箏笙三絃、廿三、中島雅樂之都作曲、滿洲行進曲箏尺八

出演者　名和榮次郎師　下川龍童師　松山草山師　中村氏　名和氏　外和風會員一同

城内に日本ポスト 増設のお願ひ

そんな事は以てのほかと 皮肉・交通部猛反對

現在新京郵便局のポストは城内に僅か三ヶ所設置されてゐるのみであるが、これは滿洲國獨立後も日支條約の延用によつてこれ以上の増設を許されないことゝなつてゐるのである、然るに最近新京は日本人の激増によつて城内の居住者も増しポストの増設を希望するものが多く、近くは中央銀行が新發屯の新廳舍側に自費をもつて局舍を建てゝ提供するから、是非出張所を設けられたいといふ願書が新京郵便局に提出された外國務院民政部などからも廳舍の前に日本のポストを建設されたいといふ願書が出てをるといふ狀態であるが、皮肉にも交通部は日本のポスト増設などもつての外であると眞向から反對し、又現在の條約をもつてしては増設は絶對に不可能とされてをる

初の城内國防婦人の勢揃ひ

國防婦人會本部特派員永田美那子女史の指導の下に、新京城内料理屋組合では既報のとほり非常時打開と銃後の務めをなすため過般來協議中であつたところ國防婦人會寛城子分會の設立を契機として愈々新京城内分會を設立することに決定十七日午後一時西公園海軍記念碑前において是れが發會式を擧げたが寫眞はそれ

卯月八日に 花祭りの催し

一般接待や甘茶供養も 新京佛教團で計畫

二十日（舊四月八日）はお釋尊御降誕二千五百年記念聖日に相當するので新京佛教團ではこの日を慶讃祝福して感謝報恩の滿腔の意を捧げるため左記の種々な催しをやる

一、花まつり　西公園陸上競技場南側高台で、正午祝町金剛寺（當番寺）出發、式場に向ふ（途中稚兒行列）午後一時から灌佛法會

一、軍人招待接待正午から軍人に酒茶菓接待

一、一般市民のため酒茶菓接待

一、甘茶供養午前十一時から

なほ二十一日は新京衛戍病院傷病兵を見舞ふはず

けさの 第十三列車延着

大連發新京行第十三列車が機關車故障のため奉天より順延約一時間半遲れ十八日午前八時三十分新京に到着したが、同列車には大連へ出張中の西參謀長、後宮少將及事務打合せのため來京の竹中滿鐵理事等が乘つてゐた

協和會双城堡分會

函館義捐金 卅八圓送附

滿洲協和會の双城堡分會はさる四月七日發會式をあげた新しい分會であるが、會員中四十二名はこの程自發的に函館震災義捐金として三十八圓四十錢を出し、同分會常務員馮繼德氏は途中二日間を要して十八日わざわざこれを新京の本部に持參したので本部では大いに感激し直ちに外交部を通して罹災地送付の手續きをとつた

暴利取締や その他の注意

新京署、旅館主へ

滿洲國帝政實施慶祝のため滿洲國へ御差遣の秩父御名代宮殿下の御來京をひかへ新京署では警衛警備の萬全を期すべく十八日午前十時から市内邦人旅館主を集め司法、保安、衛生の各主任から諭辯をなすとゝもに宿帳の記載を嚴重にすること、不良分子の屆出を速にすること、暴利をむさぼらぬ樣注意をなした

●極東大會憲法改正 日本側に有利

【マニラ十七日發國通】十八日から行はれる筈の定例會議が十九廿の兩日に延期されたが關印代表は十九日夜出發歸國するので、滿洲國問題の討議が廿日に行はれる時は關印は自然棄權することゝなり、比島は日本に味方するものと觀られてゐるから憲法改正に關する日本の立場は極めて有利となる模樣である

清水選手の入選取消に 日本側抗議

【マニラ十七日發國通】高障碍豫選で安達選手はハードル三個を倒し除外され清水選手が三等で入選し組合せも出來たのに比島體協は十七日清水選手の入選を取消し安達選手を入選と發表せるため日本側は比島の無定見な處置に對し嚴重抗議を發した

右問題に關し比島陸上コーチは、清水選手が倒れて他のコースを侵したとの理由でオミットを主張した爲め紛糾したが日本の抗議を容れ入選と決定したものである

日本本部は 憲法の改正を提議

統制委員會を開催愼重協議

【マニラ十七日發國通】日本體協本部では愈よ十七日大會定例會議への議案を提出することになつたので午前中から日本人クラブの本部に於て統制委員會を開き愼重協議を進めてゐる尚其の内容については秘密にされて居るが先づ憲法第十四條の全會一致を多數決に改正することを提議しこれが成功しない時は全然新らしい憲法によるべく日本案を提出する豫定である

一等の榮冠は 篠田呉服店へ

ショウウインドー競技 入賞者愈よ決定

滿洲電氣協會主催我社等後援なる新京第四回ショウウインド競技會は既報の如く豫想以上の好成績を以て十八日を以て終幕を告げたが、參加店飾に對する入賞決定は審査員精査の結果を持寄り十八日午前十時より滿電支店に於て審議各採點の結果遂に一等の榮冠は篠田呉服店の占むる處となつた入賞者順位左の如し

賞	店名	點數
一等賞	篠田呉服店	五一七點
二等賞	十文字屋	五一一點
	柳田商店	四九八點
三等賞	平本洋行	四九八點
	森履物店	四七一點
	寶山洋行	四六九點
四等賞	金泰洋行	四六一點
	柳屋	四五七點
	商業B 柳屋內	四五七點
	日之出	四三八點
	森洋行	四三八點

花崗石坑 山開き

盛大に行はる

曩に岩吉信浩氏に依つて設立されたる滿洲花崗石材合資會社は十七日土們嶺石山の開式擧行した當日午前六時半新京發列車にて滿鐵、京圖鐵路の來賓三十余名出發同八時半土們嶺驛着同所に於て華皮廠及土們嶺側守備隊長、警察署長、農林所長、商務總會、村民等と合し一行五十余名守備隊巡警護衛の下に九時半同所出發十一時半山麓同社事務所に着直に登山、頂上に於て新京神社神官に依つて嚴に開山式執行、終つて下山、山麓事務所に於て用意の行厨に舌鼓をうち折柄長閑なる山里の新緑を賞でて一同歡を盡くし三時同所出發新京側は、五時半、華皮廠側は七時二十五分列車に乘車それぞれ歸路に就いた

驚いた支社長

盗みはお手のもの 永田女史も災難にかゝる

市内曙町二丁目十一番地月刊滿洲、子供滿洲新京支■社長山岸武夫（二二）は去る九日午後四時ごろ羽衣町一丁目六番地三宅精一氏方を訪れ談話中家人のすきに乘じ、三宅氏の財布一個在中四十四圓を竊取した外寛城子國防婦人會發會式當日日本國防婦人會委員永田美那子女史のハンドバックから現金二十圓を竊取しハルビンに逃走中を新京署の手配で十六日逮捕、身柄十七日護送されて來た、犯人は竊取した金を市内のカフェーで消費してゐたものである

遊戯中の 幼女危禍

梅ケ枝町で

十七日午後七時頃梅ケ枝町二丁目二番地金物商石井今一郎氏方店先で、同家長女ツヱ子（六才）さんが遊戯中同家前を疾走の城内西四道街十一番地于民夫の馬車の下敷となり顔面其他に數ヶ所の傷を負つた、同家では直ちに附近の智識眼科に擔ぎ込んだが意外の重傷で全治までに二週間を要する見込みである

警官隊出動して 大匪賊を撃退

公主嶺署渡邊部長賊彈に傷つく

既報、十七日午前六時ごろ公主嶺東方約三邦里伊通縣伊巴丹に突如、四百の匪馬賊が襲來し部落民を襲ふとゝもに國道修理中の邦人六名を襲ひうち一名を射殺したが急報に接した縣公署並に警察隊八十名公主嶺署伊通派遣所から渡邊部長以下五名が急行し賊團と激戰の結果午前十一時撃退した、この際渡邊部長は左肩部に貫通銃創を負ふた、生命には別状ないが目下公主嶺滿鐵病院に入院中である

吉林へ日歸りの旅

申込は十九日まで 驛、ビユーロー主催本社後援

新京驛及ツーリストビユーロー主催本社等後援で二十日の日曜日を利用し吉林に日歸旅行團募集中であるが青葉萌る松花江河畔にしよう遊するのも又なき好機であらう會費は汽車賃辨當共も一切で、大人三圓五十錢、小人二圓三十錢二十日午前七時三十二分新京驛發で吉林龍潭山北山及市内見物の上午後七時五十五分新京歸着の筈で申込は十九日午前中につき至急申込れたしと

合同通信副社長 ヒ氏來朝

【東京國通】合同通信社副社長ヒユーレイ氏夫妻は東洋視察のため十七日午前秩父丸で横濱着、東京、關西に一週間滯在、上海、マニラ視察後南京、北平を經て滿洲を訪問後モスクワに向ひ獨、英經由歸國の筈である

日本選手は歸路 香港にて競技會擧行

【マニラ十七日發國通】日本選手は大會終了後二十一日マニラ發の平洋丸で香港に寄り廿三日水上、廿四日は陸上と庭球の競技會をなす筈である

野球は日割通り 特別試合提案は拒否

【マニラ十七日發國通】既報の通り各競技とも一日繰延べとなつたが野球のみは從來の日割通りに試合を擧行、十八日の日支第二回戰、十九日の日比二回戰は豫定通り擧行されることゝなつた、尚日本が假令比島に二敗を喫するも二十日特に今一回日比特別試合をしたい旨比島より交渉があつたが日本は之を拒絶する事となつた

水泳遊佐選手 病む

出場不可能か

【マニラ十七日發國通】水泳選手遊佐正憲君は外耳道炎を病み耳が痛み昨夜寢られずレースまでに平癒するか何うか危ぶまれてゐる尚遊佐選手は病を押し出場の意思である

高障碍決勝

清水選手出場

【マニラ十七日發國通】高障碍決勝には日本側の抗議が通り清水選手が出場するに決定した

高橋選手は 決勝に出場

【マニラ十七日發國通】高橋選手の誤審問題は比島側より同選手の決勝戰出場資格を認める事によつて諒解成つた

巡補と稱し

金を捲上ぐ

河北省生れ曹天祥（三〇）は新京署巡補と稱し通行人を脅迫し金品を捲上げてゐるを十七日午後四時ごろ新京署遠竹巡査が白菊町で發見逮捕した

拾ひもの

▲內東四道街客馬車夫張財冠氏は十七日午後七時ごろ城内西二道街から大和通五番地に歸つた際車上に灰色の襦ばん一枚セル羽織一枚が置き忘れてゐるを拾つた

盗難屆

▲入船町二丁目二十五番地松尾知三氏は十七日午後三時ごろ京圖線第五十二列車内でトランク一個在中衣類二點外二用品を竊取された

▲城内大經路二十二街八十二號時計商福山繁太郎氏は十七日午後七時三十分ごろ三笠町三丁目十二番地日の出湯に入浴中黑革製短靴一足を竊取された

▲羽衣町二丁目二十六番地坂本利雄氏所有自轉車一台を十五日午後十一時ごろ自宅前で竊取された

▲日本橋通六十一番地劉壽堂中川虎夫氏は自宅内で十七日午前十時ごろ現金九十八圓を竊取された

鳩笛

姐さん連リレー競走

十七日午後一時からの國防婦人會城内支部發會式に參加した城内料理屋組合藝娼妓二百五十餘名は午後二時から海軍記念碑前で野遊會を開いた

◈

競技に入る前に成績優良妓八名の表彰式を行ひ、引續いて運動會に移つたが日頃左棲とる妓さん連中がきのふは靑葉薫る夕陽ヶ立で勇ましくもリレー競走、

◈

醉ひの廻るとゝもに一層興を增して午後五時解散した

けふの銀相場

鈔票對金票	一三三、[illegible]
現大洋對鈔票	一〇四、一〇
現大洋對金票	一〇六、一〇
國幣對金票	[illegible]

天氣

天氣	南西の風曇後晴
氣溫	最高二十三度二　最低十三度六
日出	前四時一〇分
日入	後七時〇二分
月出	前八時三十二分
月入	後十一時四十五分
滿潮	前　後
干潮	前　後

疲れたら……なぜ 糖分が欲いか なる程、わけがある

◇…葉櫻の窓でながく勉強した後とかピクニックや散歩の後で疲れると甘いものが欲しくなるのは何故でせう、筋肉勞働をしたり頭を使ひますと肝臟や筋肉の中にあるグリコーゲンやブドウ糖がさかんに消費され、したがつてその補充を後から後からして行かなければならないのです

◇…夏山に登つて一ぱいのあめ湯をのんでごらん、其はとてもおいしいから、勉強のために頭をうんと使ふ一般人や學生には飴、甘納豆、氷砂糖、ようかん、果物ではリンゴ、ブドーを備へておくことですブドウ糖を二十%ももつてゐるんですからブドウ糖の補充には非常によいのです

ペーブメント

▲「散髮が行はれる限り、人類は今から五百七十七年の後にはスッカリ坊主頭になるであらう」コロンビア大學教授オーテキング博士最近の發表である、博士は多年頭髮について研究してゐるが頭皮が毛髮を維持するには「毛の重量」の一定量を必要とすると云ふ結論を得た、從つて散髮すると此の「一定量の重さ」が失はれる事になり頭皮は弱つて遂に脫毛するのであると彼は語つてゐる

▲米國人の研究によれば、過去十年間に世界の精神病者增加率は卅パーセントに上る、この割合でゆけば、二百年もたてば全人類でなくても過半數が精神病者なら常態にあるものが危險な精神病者といふことになる

映畫

松竹の豪華版 さくら音頭 オールトーキー今夜から

長春座は十八日から松竹の豪華版阪東好太郎、田中絹代川崎弘子等空前の顏合せオールトーキー「さくら音頭」を上塲する添ものに春姿だんだら染、オールトーキー「ギヤングと踊子」等がある料金は八十錢寫眞は阪東好太郎と川崎弘子」

個性を生かす カールとウエーブのかけ方

帽子によつて異ふ

初夏となつてウエーヴが段々增えて來ました初夏のウエーヴは何うするかと申せばつまりごてごてしたウエーヴでなくて、軟かい大きなウエーヴを一、二、三當てて寧ろカールを派手にいたします、それに最近では淺い帽子を、髮を殆んど見せて被るやうになりましたので、帽子との調和をはかるためにも、後でカールが必要です、今までは額を出した髮が流行つてゐましたが少し軟か味を見せて額に毛を薄く下げたりカールしたり致します

鮮魚小賣相場

活鯛 一〇〇　チヌ鯛 一三〇
廿鯛 三五　鮪 一〇〇
ニベ 一四　ブリ 三〇
ヒラス 三六　サハラ 二三
スヽキ 一六　サバラ 一七
ヒラメ 二一　ボラ 一二
コノシロ 一三　キス 四〇
タニシ 一三　ウナギ 一〇〇
メバル 一四　ヒラ 一三
サヨリ 三二　金頭 一〇
ホーボ 一六　クジラ 一三
フカ 一二　小水イカ 一三
タコ 三二　イヒタコ 一三
甲イカ 五五　水イカ 五二
イセエビ 九五　車エビ 二〇
カニ 一三　ハモ 二〇
赤貝 八　ナマコ 二〇
アワビ 七二　カワビ 七二
カキ 三〇　ハマグリ 一六
シジミ 一二　カマボコ 四二
アユ 四五〇　バレン 五五
マス 二三　小市 二三
數ノ子 二二

本社特選 名士圍碁對局 (十六)

互先先番
醫學博士東雲會總裁 二段格 永峰勝市
聯珠八段關東聯珠社々長 四段格 小島力次郎

●百三三 ち十五
○百三四 ち十四
●百三五 い十四
○百三六 い十三
●百三七 い十五
○百三八 ろ十二
●百三九 ち十八
○百四十 ろ八
●百四一 ろ七
○百四二 に八
●百四三 に七
○百四四 れ七
●百四五 そ七
○百四六 ち五
●百四七 と五
○百四八 ち四
本日百三三より百四八まで

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

戰記

雲玉山人

…白は百…六を一寸警戒した感じはするが、それとても決して直に黑敗の戰と斷定する譯には行かない。何時どこに白の伏勢があるかも知れない。恐く白として黑百十一以下の餓略をゆるした事は可成辛い處であるが、黑としても安心は出來ない譲勢であり、局面はやゝもすると突然化する惧れがある。此處氏白熱的の奮闘……

美味しいバナナの皮 煮て食べませう

バナナのおいしい時季になりました、あの角樣をしたバナナをもぎとつて厚皮をはぎ中の軟かり身を食べるのは大變うれしいものです

バナナにはバナナ獨特の風味があつて榮養もよく病人などにも奬めてよろしいのですがあまり食べ過ぎますと下痢したりしますから注意を要しますまた腐敗しかけたのも危險です

バナナの皮はその邊に投げてありますとそれを蹈んですべつたり腐りかけると蠅がとまつてきたないものですが、これを薄く切つて砂糖と鹽を加へて十分乃至二十分位煮ますと柔かくなりますからこれを冷まして食べますと大變おいしいものです

新刊紹介

現代 六月號

◇「現代」を讀んでいつも感心させられるのは記事讀物のヴアラエテーに富むことだ、六月號の四百頁の中へよくもこれだけ盛込んだものとあきれる程の盛澤山である

◇警視廳保安課長、警察署長といつた恐いおぢさんの中へ、辯護士と文藝家と民間代表といつた形で加へた「最近世相と社會問題の…」「小泉慶大總長縱横談」などを使ひ方の横綱格に見るなら、「芝居を語る座談會」「木村八段菅谷北斗星將棋對談會」は使ひ方の二頭目といつてよからう

◇其他の所では、文壇十二名家執筆の氣持ちのよい隨筆集「新徒然草」が若葉にそよぐやは風のやうに爽やかな感じを放散させてゐる

◇「我等の堀口世界選手權への第一歩」―ピストン堀口ヤングトミー第二回血戰記も、拳闘ファンには見逃せぬ好記事

◇「世界外交界の巨人新人」―町田梓樓「五十余年の教壇生活」井上哲次郎「日本人の日本」野間講談社々長「注目すべき英國の赤字克服」前田多門「六大市長人物展觀」伊藤金次郎等々、求めて得られざるなしの盛觀を極めてゐるが

◇仲に一際眼立つた武者振りは此雜誌特有の「隨想隨筆」陣だ、興趣可掬、滋味可愛颯爽として五月の新綠よりも鮮やかである

ラジオ放送

十九日(土曜日)新京
午前一一時四〇分ニユース(日滿兩語)
同 一一時五五分時報滿洲レコード
午後〇時五分經濟市況(奉天ヨリ日滿兩語)
同 〇時五〇分―四時三〇分野球試合實況、―東京大學野球聯盟リーグ戰―「早稻田―明治」―明治神宮外苑野球場ヨリ中繼―
同 二時三〇分―五時三〇分大角力夏場所實況(九日目)東京ヨリ―兩國國技館ヨリ中繼―備考―野球終了ニ引續キ放送―但シ左ノ定期放送時間ニハ中斷ス―
同 三時二〇分ニユース(日滿兩語)
同 三時三〇分經濟市況(奉天ヨリ日滿兩語)
同 五時三〇分時事解說(滿語)
同 五時五五分氣象豫報番組豫告(滿語)
同 六時〇分ニユース(東京ヨリ)
同 六時二〇分滿語講座 講師 高宮盛逸
同 六時四〇分日語講座 植松金枝
同 七時〇分箏曲(東京より)一、六段 箏 島田萬千勢 同 鈴江清香 唄 島田富貴子 三絃 平野清勢 同 町田杉勢 二、花の旅 箏 町田杉勢 同 島田萬千勢 三絃 平野清勢
同 七時二〇分連續講談(東京より)(第一席)堀部安兵衛 田邊南龍
同 八時〇分演藝(奉天ヨリ)
同 八時三〇分時報ニユース(東京ヨリ)
同 八時四五分ニユース、氣象豫報、番組豫告
同 九時〇分演藝(滿語)双玉班 素珍
引續キニユース(滿語)

廣島縣人會家族大野遊會

一、期日 來る五月二十日午前九時より
一、會場 西公園海軍紀念碑前
▽野遊會費不用
▽辨當各自御持參の事
▽酒ビール賞品大量準備あり

縣人各位に告ぐ

春季總會を兼ね前項の如く家族相互親睦慰安の爲大野遊會開催致します故御家族御同伴多數御出席成相度御案内申上げます

詳細御問合はせは八島通り寶山燐寸會社内廣島縣人會假事務所電三四一四番へ

五月十九日
在新京 廣島縣人會

長野縣人家族野遊會

一、日時 五月廿日(日曜日)自午前九時
一、場所 西公園海軍記念碑(西南)
一、餘興 興味本位ノ男女各種競技アリ(賞品豐富)
一、飲食物 辨當各自持參ノ事但シ摸擬店ノ設ケ有ル外ビール、サイダー、オ菓子呈上
一、申込 準備ノ都合上十九日午後四時迄ニ中央通十三番地大昭公司內本會事務所電話三三五〇番ヘ出席人數御申込下サイ
●萬一雨天ノ際ハ次ノ日曜日トス
右ノ通リ野遊會ヲ開催ス萬一御通知洩レ又ハ新來ノ方モ進ンデ御出席願度玆ニ紙上ヲ以テ御知ラセ致シマス

新京長野縣人會

日滿貿易促進の爲 税關及派出所を增設

財政部新年度から稅關網擴充

滿洲國の對外貿易は國內經濟の發展に伴ひ異常なる進展振りを示し本年度關稅收入は七千萬圓を

＝突破＝するものと觀測されて居るが財政部では稅關網の擴充を圖る爲め新年度に於て喜峰口、胡盧島、密山に稅關を新設すると共に京圖線開通に伴ふ北鮮經由對日貿易の圓滑を圖る爲め羅津、雄基、淸津、上三峰の四個所に稅關派出所を新設すべく日本外務省との間に

條約締結の正式手續中で多年の懸案たる滿洲國稅關の北鮮進出問題も玆に解決を見る譯である

更に日滿貿易關係の圓滑を圖る爲め大阪に稅關出張所を設置、日本商人の對滿輸出稅關に關する案內

＝紹介＝に務めると共に滿洲商品の價格調査を行ふ筈であるが、各方面より日滿貿易促進に資さるものとして期待されてゐる

中國銀公司の 外資誘致は絕望か

計畫はよいが計畫者が惡い

【上海十七日發國通】外資誘致により日本牽制を目論んで設立計畫中の中國建設銀公司は最近殆んど原則化した日本の參加支持を他處にして支那國內の如何なる建設も困難なるを

＝如實＝に示して將來の確實の保障疑はれるに至り更に政治上の見地から英米の出資もどの程度のものか大きな疑問符を附せられそれに從つて支那銀行側にもこれが援助に逡巡の色あるを見るに至つたが、支那財界一方の巨頭某氏は銀公司計畫の今日迄の經過につき左の如き興味ある經緯を語りライヒマンの支那を禍ひせる劃策、宋子文の反蔣策動を暴露した

滿洲事變直後中國銀行總理張公權はこの解決を直接交涉によるべしと主張して宋子文に建言し、宋も一應之に贊成したが其後ライヒマンと相談するに及んでライヒマンの建議を容れ態度一變聯盟に問題を提訴し列國の壓力で

＝解決＝を圖る事となり一方ラ、宋兩協力して排日工作を進めてゐたその結果は現在の示す如く支那の爲最惡の情勢を招來してゐる、又最近銀公司問題で奔走してゐるモネーはライヒマンの紹介によつて相當協力するに至つた人で、棉麥借款はこの兩人の奔走で成立したものである、宋はその後經濟委員會の組織を擴大、多數の聯盟技術員を入れ之を足場に勢力を擴張しその實力によつて蔣介石一派の軍閥勢力を壓倒せんと圖つたのであるが棉麥借款は見事に失敗し聯盟技術員もその數を減らされ、一方蔣より猛烈な排擊を受けるに至つたのでライヒマン、モネー宋子文の信用は全く失墜せんとした、こゝでこの三名がこの

＝不評＝を取り返すため苦し紛れに案出したのが中國銀公司だ、然し計畫は先づよかつたが計畫

四月中對滿支貿易

大藏省發表

【東京國通】大藏省發表四月中對滿洲國、關東州、中華民國及び香港貿易概算左の如し

（單位千圓）

輸出	四三、三〇四
輸入	二五、七一〇
計	六九、〇一四

四月中本邦對滿洲國、關東州中華民國及び香港貿易は右の如く前年同期に比し輸出は八百廿三萬七千圓を（二割三分五厘）輸入は九百一萬一千圓を（五割四分）夫々增加せるを以て輸出入合計に於いては一千七百二十四萬八千（三割三分三厘）の增加となつた而して一月以降の出超累計は四千百九萬四千圓となり前年同期に比し六百四十九萬九千圓の出超增となつた

三、四兩月中の 天津港貿易

【天津十七日發國通】當地日本商工會議所調査に依る本年三月天津輸出入額並に本年四月輸入日本品及び日本向輸出船積噸數統計は次の如くで、天津輸入額に於ては本年三月は昨年同月より五百四十萬弗の減少を示してゐる同輸出額に於ては昨年同月より約二百六十一萬弗の增加を示してゐる、尙本年四月天津輸入日本品の船積噸數は昨年同月より增加、日本輸出品船積噸數もこれ亦增加を來してゐるのは荷動きが旺盛となつた事を物語るものである

△天津輸入額（單位銀弗）

本年三月	七、七二一、七一八
昨年三月	一三、一五四、五一〇

△天津輸出額

本年三月	八、七六〇、四〇〇
昨年三月	六、二四四、九三〇

△天津輸入日本品船積噸數（單位噸）

本年四月	一、七〇二、七二三
昨年四月	一、五七〇、九一九

△天津日本向輸出船積噸數（單位噸）

本年四月	一、八三〇、六〇〇
昨年四月	三、三一、四四九

昭和製鋼事業擴張 一千名の增員

來春より本格的活躍期に入る

【奉天國通】鞍山昭和製鋼所では最近事業の擴張に伴ひ增員計畫をなして居るが仄聞する所によれば小倉、福岡方面の在鄕軍人中より既に百四十名を募集し來年一月一日より採用する事となりその他熟練工二百八十名、現地より三百名等總計一千名の職工を採用し、來春一月を期して大增員を行ふ筈であると、此れに伴ひ堅實なる發展をなしつゝある昭和製鋼所も愈よ來春より本格的活躍期に入るものと各方面より注目されて居る

第一回全國稅務科長會議開催

滿洲國財政部では來る廿二、三兩日同部に於て第一回全滿稅關稅務科長會議を開催、目下の問題たる免稅、禁制品並に稅關樣式の統一に關し具體的協議を行ふことゝなつた

採金會社成立で 特務部採金調査部解消

既報滿洲採金會社成立により從來特務部內にあつた採金調査部は人員其他同會社に包括せられ自然解消される事となつた

新京背後地の 特產播種收穫期調査

解氷期を脫して南滿北滿を通じ農民は今や播種に忙殺されてゐるが今新京背後地に於ける各作物の播種並に收穫の最適期を新京地方事務所勸業係に於て調査せるところに依つて見れば大要左の如きものである

	播種期	收穫期
高粱	五月三日	九月三十日
粟	五月八日	九月廿五日
大豆	五月五日	九月廿日
水稻	五月廿日	九月廿五日
陸稻	五月十日	九月廿日
黍	五月十五日	九月十日
玉蜀黍	五月十五日	九月五日
小豆	五月十五日	九月五日
蕎麥	七月五日	十月十日
蘇子	五月十日	九月廿五日
芝麻	五月五日	九月一日

新京を中心とした 經濟綜合情況（三）

滿洲經濟事情案內所調査

工業

新京附屬地內及城內に於ける製造工業として數へ得べきものに製粉、油房、燐寸、製材、電氣、瓦斯、精米、織布、燒酎釀造、煉瓦製造、石鹼製造、印刷、鐵工等がある、之に家內工業組織に依る蠟燭、帽子、鞋靴、タオル、靴下、腿帶子等の各製造業を加へれば、殆んど總ての製造業を網羅し盡すが、電氣、瓦斯、製粉、製油、製材、燐寸業を除く外は槪して何れも未だ在來の地方的色彩より離脫する域に達してゐない、而して當地は新滿洲國首都に決定と共に、將來必然的に商品の流行根源地となるべく、旣述の如く鐵道網の完成後は背後地に對する商品の供給地となり、工業用並に水源地擴張による用水の充實と相俟て、新京工業界は前途誠に有望なるものがあると云はれてゐる

纖維工業

新京に於ける纖維工業としては僅かに上海、大連、大阪等より輸移入される綿絲を原料とする滿洲國人側織布業の外に數ふるものがない

而して新京に於ける織布業は家內工業組織に依るものが其の大多數であつて、主として滿洲國人向衣服裏地及蒲團地用の大尺布及當地製粉會社麥粉袋用の花旗布を製織する花旗布製織業者であるが、その他は殆んど副業的經營者乃至賃織業者であつて規模は小である

斯業は大正二、三年頃より勃興し、大正四年頃の日貨抵制民國國產提唱運動を迎へて、愈々發展の步を進め、大正七年頃には製織戶數七〇〇軒、織機二、八〇〇臺を數へ其の盛況を誇つたものである、然るに大正八年頃より日本製粗木綿白木綿及加工綿並に諸外國よりの精巧綿布の襲來を受け經營頓に衰へ、大正九年には戶數一五〇軒の中操業するもの九〇軒臺數三二〇の小數に減退した、その後大正十一年中頃に至り形勢漸く挽回し大正十四年末には其戶數二五〇軒になつたが又々製粉界の不振及一般不況の爲、現在其戶數一〇〇軒內外の小數に減少した、然るに國都計畫による需要增加、或は治安恢復等につれて近來頓に盛況を呈してゐる

麻袋業

新京に於ける製麻袋業者は日本人經營工場三、滿人經營工場九であるが、昭和七年度に於ける製造高は一千四百二十萬枚（單價一枚四十五錢）總額五百四十萬圓に上り右は原料たる印度麻を大連より購入し、北滿各地へ販賣しつゝあつたが同年度は地方爭亂の爲賣行不振を豫期されてゐたに拘らず、意外の好成績を示し製麻袋業の前途は注目の的となつてゐる

ようう業

當地に於けるようう業としては煉瓦製造業及硝子製造業の二者を擧げ得る

煉瓦製造業

歐洲大戰による建築及土地熱の勃興により當時煉瓦の需要は俄に增加し、掘立式小規模工場續出し、大正十年末には一三〇軒の斯業經營者を數ふるに至つた、爾來當地の粘土原料は品質比較的良好なことが立證せられ益々有望となつたが、其後不況に際會し、買收合同解散等により一時は其數四〇軒に減少した、然し乍ら當地が國都と定められて以來土木建築事業が急激に勃興した爲め煉瓦の需要も俄に增加し、八年度に於ける新京土木工事に使用した煉瓦は一億個に達した、其後工場數の增加を見、現在邦人經營赤煉瓦工場十八、滿洲人經營黑煉瓦工場五十二、日滿人共同經營の黑煉瓦工場十五、合計八十五工場を算し、生產能力に於て總計三億三千萬個以上を有してゐるから、昭和九年度需要見込一億五千萬個に對して充分應じ得て餘りある狀態にある

硝子製造業

當地に於ける硝子製造業は頗る貧弱であつて、工場數も尠く何れも小規模經營である、而も其の半數は昭和四年以後に開設せられたもので、最近のことである、屑硝子を主要原料とし、主にランプ火舍、藥瓶を製造し、年產額約四萬圓程度　製品は殆んど總て附近背後地に搬出されてゐる

化學工業

當地化學工業として認められるものは、燐寸製造業、製油工業であつて他に石鹼製造業があるが、日本人經營のもの一以外未だに內工業式で規模極めて小である、其等の槪要は次の如くである

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片六分一
同　遠限	一九片六分二
紐育銀塊	四四仙八分五
孟買銀塊	五四留比八分五
米英爲替	五弗二仙四分一
米日爲替	三〇弗五〇仙
米支爲替	三三弗二仙
スチール株	四二弗八分七
アナコンダ株	一五弗二分一

▲米棉

現物	一二仙七〇
六月限	一二仙四八
八月限	一二仙五五
十月限	一二仙六三
十二月限	一二仙七九
三、五月限	一三仙[illegible]

▲印棉

ブローチ	一九五留比
オームラ	一七六留比
ベンゴール	一三四留比

▲上海標金

昨止	一〇一三〇〇
高値	一一〇〇
安値	〇八五〇
本當	〇九五〇
步値	一三〇

▲上海日本向

第一回	一〇八五〇〇
第二回	一〇八二五〇
第三回	一〇七五〇

▲上海倫敦向

賣値	一志三片七三分一
買値	[illegible]

▲上海紐育向

賣値	三三弗〇〇〇
買値	三三弗一六分一

▲大連金鈔票

現物	一二一七〇〇
◉近限	一二一[illegible]（先限）
寄付	[illegible]
步値	[illegible]

▲大連上海向

引	[illegible]
高	[illegible]

▲大連煙台向

[illegible]

▲阪神日米爲替

第一回	三〇弗四分一

各地市場

▲大阪株式

大株	一三三八〇	一三三七〇
大新	一二五八〇	一二五七〇
鐘紡	一三九九〇	一四〇〇〇

▲同　短期

大新	一三五一〇	一三四一〇
鐘新	一三一八〇	一三一四〇
東新	一七三三〇	一七三三〇
日產	一三六三〇	一三五〇〇

▲大連株式

五品	二六七〇	二六七〇
先限	二六七〇	二六七〇

▲大阪三品

當限	二二四九〇	二二四七〇
六月限	二二三二〇	二二一〇〇
七月限	二〇九七〇	二〇八九〇
八月限	二〇六四〇	二〇六〇〇
九月限	二〇三八〇	二〇三三〇
十月限	二〇〇五〇	二〇〇五〇
先限	一九九一〇	一九九二〇

▲大阪棉花

當限	七七五〇	七七五〇
先限	五九七〇	五九四五

▲大阪期米

當限	二六二七	二六二七
中限	二六八九	二六八四
先限	二六二〇	二六二〇

▲仁川期米

當限	二三八一	二三九五
中限	二三一〇	二三一一
先限	二三四二	二三四二

▲橫濱生糸

現物	五三〇〇〇	五三〇〇〇
當限	五九〇〇	五九〇〇
先限	五五〇〇〇	五五〇〇〇

▲大連特產

カルカッタ麻袋　一六留比八分三

靑筋	一三留比二分一
鐵替	七九留比〇〇〇

◉麻袋

現物	二七厘
五月限	二七厘
	二萬枚

◉大豆

	寄	引
袋込	[illegible]	[illegible]
五月限	三五五	三五三
六月限	三五七	三五四
七月限	三六〇	三六五
八月限	三六二	三六九
九月限	三五五	三六七

◉豆粕

現物	一二七〇	一二八〇
六月限	一二七五	一二八〇

◉豆油

現物	九〇〇	九〇〇
六月限	‖	‖
七月限	九一五	九一五
八月限	九三〇	九二五
九月限		

◉高粱

現物	一七七	一七七
五月限	一六六	一六六
六月限	‖	‖
七月限	一八六	一八〇
八月限	一九一	一九一
九月限	一九三	一九四

新京市況

	現物	出來高
特產		
大豆	八、六〇	三車
高粱	三、四五	六車
小豆	―	―
包米	―	一車

◉錢鈔

鈔票對金票	一二一、五五
現大洋對鈔票	一〇七、一〇
現大洋對金票	一〇六、一〇
國幣對金票	九六、一〇

新講談 江戶八景（上野の暮雪）

行友李風氏作　鶴田平伸二氏畫

江戶役者と御殿女中　四九

さて、半六が、伊豆藏の奥座敷あらはれたのは、それからまもなくのこと。――

挨拶がすみ・運びこまれた盃を下しながら。

『時に、今夜、來てもらつたのは、他のことでもないのですがね……』

ときりだしたのが、伊豆藏與兵衞。――

『實は、こんどの一件が、わるい奴にかぎつけられたので』

『えッ！』

驚いた半六。――思はず、盃をとりおとして。

『惡い奴に……つと仰しやると岡ッ引にでも……』

『それは、きますな――』

『そいつは惡い奴にかぎつけられたものでござんすね――』

『全く、惡い奴にかぎつけられたものだ――』

『しかし、旦那――』

半六は、つゞけて。

『そのやりくちから見ると、相手は、相當、こうの經た惡黨――ちよつとやそつとで、つかまりさうもない。……また、つかまつたところで、惡黨には惡黨の仁義つてものがあるから、めつたなことで、役人に、ばらすやうなことはねえと思ひますが……』

『うん。――わしも、その點ですが、……しかし、それほどの惡黨。これからも、また、度々、無心に、やつてくるだらうと思ふ……』

『それが、わしには、何よりつらいのぢや――』

『とおつしやつても、たかゞ、十兩、二十兩のはした金。――尾張さまのお屋敷をしくぢつたと思ひや、なんでもないことではござんせんか――』

『いや／＼、――十兩や二十兩のはした金つておつしやるが、さつきもいつたやうに、この間は五百兩といふ大金を……』

『しかし、それは、最初だから、そんなに大きくぶつかけたので、……なあに、二度、三度となりや向ふだつて、さう大きいことはいひませんよ――』

『さういへば、それも、さうだが、……また、さつきの話に返るやうだが、惡黨には惡黨の仁義はあるといつても、つかまつたときに、冥途の道連れにしてやれ、といふやうな捨て鉢な考へから、こつちのこともしやべつてしまはないとも限らない……』

◆……

『いや／＼』

『それぢや、尾張さまの役人に？――』

『いや、――さうした、お役所のひとではないのですがね』

『ふうん――』

半六、――いくらか安吐した形で。

『といふと、一體、どんな奴でござんすか――』

と、せき込まれて、盃を、しぶさうにのみほした與兵衞。

『實は、……』

と、先日の按摩宗の市――實は坊主小兵衞――に恐喝された一條を語つて。

『――……といふわけなのですが、ひよつとして、こいつの口から、ばれるやうなことがあつたら、どうしようか、――ばれないやうにするには、どうしたらいゝか……それを相談しようと思つて、實はきてもらつたわけなので……』

『なるほど――』

半六は、仔細らしく小首をひねつて。

九星

土曜	五月十九日
庚寅	四月七日
佛滅	
收	
胃宿	

●一白の人　勝氣に任せて事を行へば後悔することあり　甲と丙と乾が吉

●二黑の人　步調を亂して敗走する如し普請造作移轉凶　丁と申と癸が吉

●三碧の人　暗礁に乘上る如き日針路を計り漸進が安全　乙と申と亥が吉

●四綠の人　定業を疎かにすれば不利に陷り破財する兆　甲と乙と申が吉

●五黃の人　拳を以て釘を打込まんとする如し暴擧嚴戒　庚と癸と丑が吉

●六白の人　血氣に逸りて大事を企つ可らず怪我に注意　甲と巳と寅が吉

●七赤の人　他より眩惑せらるゝ恐れあり意志堅固たれ　乙と巽と丑が吉

●八白の人　常事咎なきも大望を企つれば轉落を免れず　巳と申と寅が吉

●九紫の人　氣運向上すれ共才智に任せ輕動するは惡し　巳と乾と亥が吉

大正十九年…第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊　五月十九日（土）

發行所　新京日日新聞社
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

農村パニツク打開 座談會の內容（一）

大豆慘落は政治的危機招來 破局的過程の農民

滿洲に於ける農村恐慌の進行は日本資本の進出に基く華やかな軍事的、政治的諸建設工作景氣を他に冷酷にもその破局的過程を進めつゝあつたが遂に本年に入つて十七年來と言ふ大豆價格の慘落は滿洲の廣大な地方を支配する政治的危機を背景とする耕地及ひ耕作の放棄のその結果たる減收と相俟つて今や北滿一帶に亘る農村崩壞の危機を招來するに至り本問題は急迫せる社會問題として滿洲王道統治の上は固より滿鐵を根幹とする日本資本の利用價値より見ても最早一日も等閑視得ざる問題として今やその前途は全く重大視されるに至つた、かくて或は各地よりの陳情團の上京を見、過般新京で開かれた縣參事官會議の深刻な討論の中心問題ともなり、近くは日滿實業協會が日滿經濟ブロック强化の點より見ても滿洲國の穀價政策は當然確立さるべきものなりと日滿貨幣政策聯關問題をも持ち出しつゝ農業對策樹立の輿論を喚起するあり

×　×

滿鐵又漸く運賃問題を中心に特產對策研究會を組織する等滿洲國政府としても斯くの如き狀勢に鑑み既に中銀の春耕貸款奉天に於ける金融組合の設置、共販會の設置、一部鐵道運賃の低減等種々對策を講じ來つたのであるが、深刻化せる各地農村の窮乏は到底之等の無聯絡な救濟方法を以てしては何等回復の曙光を見ず今や危機迫る農村の窮狀に直面しては中央及び地方各機關互に各自の立場を離れ、大乘的見地より全力的對策を必要とするのであつて無辜の農民のこの經濟的の危機に對しては速かに適當の應急對策を講じ今春の耕起播種を順調に經過せしめるため一大政策をとることは滿洲國各當路に課せられた焦眉の問題なのであるいはんや農村危機に乘ぜんとするソ聯邦の宣傳は既にその片鱗を示して居るのである

×　×

この現狀に鑑み滿洲國協和會は關係各機關の統一的對策樹立の必要を痛感し、先づ爲政者並に民間關係者で一場に會して農村救濟に對する意見を交換することが先行的必須問題なりと、去る十日午後一時よりヤマトホテルに於て同會主催の下に農村振興座談會を開催、坂谷次長、松田處長、實業部松島司長、横瀨科長長井科長、財政部星野司長、戶倉科長、三宅囑託、民政部竹內司長、石井科長、坂田科長長　森田司長、松岡科長、萬軍政部多田顧問、交通部迫司澤科長、興安總署白濱處長、中央銀行山成副總裁、尾理事外二名、大興公司中西理事川上取締役、軍司令部原田課長、沼田中佐、軍司令部岩畔中佐、鈴木中佐、島澤中佐、吉岡參謀、寺田大尉、特務部東福主計、山際幹事、秋山部員、庄田部員、松岡部員、梅谷部長、是安囑託、海軍部藤森參謀長、滿鐵伊東勸業係長阿部調查會主任鐵道事務所地方勸業公司、商工會議所石崎會頭、特產商組合中川氏、栗原氏、福田氏、協和會小澤委員、大羽委員、紀井委員、小山委員、小川局員、幸田局員矢部局員、諸氏出席の下に農村振興の具体的方策として

一、應急策としては
イ、金融政策（春耕貸款、貨幣の增發）
ロ、特產價格維持方法
ハ、運賃の低減
ニ、課稅の減額、稅制の整理

ニ、恆久對策としては極度に疲弊せる農民生活の安定を保護する立場に於て農村組合を設置し共同的精神を養成し農民自体の自覺を促すべきである

との諸問題に就き隔意なき協議を續行、對策實施上種々貴重な資料を得て午後五時半終了した、因みに本協議の性質上公式に結論を導き出す事は無かつたが、從來所謂特產恐慌と農村危機救濟の問題は滿洲に於ける各利害の對立、從つて本問題に對する政策の强力統制の缺如のため頗る對象が莫然として居たのであつたが本協議の結果今次の農村恐慌の原因には

一、世界的農村恐慌一般の問題以外に
二、滿洲獨自のものとして所謂政治的危機の問題の存する事丈は少くとも明かにされた、即ち最後に立つた小山貞知氏は左の如き斷案を下す所があつたが、以て本會の結論に代へ得るであらう

非常時日本に於て銃後の對策として農村救濟か叫ばれる以上に滿洲國の農村問題は國防上の見地より見て頗る重大だ各機關夫々各自の利己的立場に立てば利害、政策の自ら異るものがあるであらうが、非常時、農村危機の打開の爲めには非常時に適した對策を各自の犧牲に於て確立する事が[illegible]の方の大豆が行くと困ると言ふので滿鐵沿線の大豆には稅をかけたり日本の特產商が蔓ると困ると言ふので無稅無利子で買付をやつて奧からどんどん大豆を出したこともある若し非常時と言ふ立場に立てば應急策を立ち得ると思ふ、而して所謂特產對策が今年特に世上の大問題となつた原因の有力な一として滿洲國が成立して舊組織が崩壞し未だ新機關が整備するに至らず、この間過渡期に於ける中介機關が斷絕した點をあげ得る

眞劍味ある ソ聯邦聯盟加入問題（下）

東大教授法學博士　横田喜三郎氏談

最後に、ロシアがいよいよ聯盟に加入したとして、そこにいかなる影響が生ずるであらうか、ロシアから見て、ある程度の安全の

＝保障＝

を得ることは疑ひを容れない、もとより、物質的には、多くを期待することはできまい、現在の聯盟では、物質的に侵略を仰壓し、防止することは不可能に近いからである、しかし精神的には、聯盟が世界の輿論の代表者であり、源泉であるから、その支持を受けると云ふ大きな利益がある聯盟から見ればロシアの例の高飛車な調子で、聯盟をかく亂しはしないかと云ふ疑念がないでもない、しかし、最近に於けるロシアの態度は著しく協調的であることを注意しなければならぬ、理論の上では、ソヴイエート主義の建前から、かなり過激にわたることがあつても、實際の上では特にその國際政策に於て、著しく溫和であり、協調的である、昨年七月に締結された侵略定義條約の原案を聯盟の軍縮會議に提出したときやその後の態度など、決して他の聯盟國と協力し得ないものではない、のみならず、聯盟の將來の發達の上から見て特に意味の深いことは、ロシアのいわゆる過激な態度は聯盟の使命を妨害する方向に向けられるのでなくてそれを促進する方向に向けられることである特に、

＝平和＝

機構の建設に關してそうである唯だ、それがあまりに急激であり、徹底的であるために他の諸國と足並が揃はなくて過激に見えるにすぎない、この點に於て、ナチスのドイツとまさに逆である、日本についても、大体に同樣である、從つて、ロシアが加入すればナチス、ドイツや日本が脫退しても、聯盟としては、それをつぐなつて余りある、いずれにしても、ロシアの聯盟加入は單に量的に一つの聯盟國が增すばかりでなく、質的に甚だ進步的なそれが加はることになり特に平和機構の建設に於て、聯盟は大き支柱と推進力を與へられることになるであらう（完）

海外の お客に備へて 國際見本市

ライプチヒの向ふを張る

世界商界の年中行事たるライプチッヒ國際見本市の向ふを張つて多年懸案「國際商品見本市」が全國のトップを切つていよいよ七月二日から大阪で開かれることになつた、從來大阪に春秋二季の各商品、見本市の國際化については業者多年の待望で、特に今秋來大阪の主要見本市十二團体よりなる「大阪見本市聯合會」では是非とも今年は實現すべく具体案を練つてゐたがこの程成案を得たので、東區北久寶寺町二丁目大阪小間物御商同業組合事務所に初の「國際見本市準備委員會」を開き、杉江同會長、萩原事務長初め二十數名の會員及び大阪府商務課石ト主事、東野市產業部員、商工會議所多賀谷商工課長、貿易館小島陳列課長ら出席協議の結果いよいよ七月二日から六日まで五日間大阪中央公會堂に於て開かれることに決定した

この國際見本市には全國優秀輸出向商品を網羅し、參加商店數約二百、大々的に日本商品の眞價を問ふもので直ちに支那、南洋、英領インド、インド支那、フイリッピン、スラバヤなどの各國主要二十都市の貿易商及び横濱、神戶名古屋などの各都市の貿易商など五千の關係者に招待狀を發送したが、海外から千客萬來する顧客のサーヴイスには各國語の通譯案內人を多數用意し觀光を兼ねる顧客のためには近郊名所案內網の完備、注文品送付の敏速を計るなどツーリスト、ビユーロー、各船舶會社、鐵道各郊外電車などにつき交涉を開始するなど大車輪の宣傳をはることとなつてゐる

天照園樂土建設に 大和男子勇躍（上）

日本先陣移民の狀況報告

滿洲移民の先陣を承つて昭和八年三月末多大の期待裡に移住した錢家店大照園農場の其後の狀況について、大要左の如き報告が其筋へ達した

建設狀況

一ケ年に亘る實習訓練を了つた天照園滿洲移民第一期生廿八名は、昭和八年三月末錢家店勸業公司所有地に移住し、各經濟獨立の下に天照村建設に着手した、過去一年間の鍛練によつて精神的には相當確信を得てゐたが、農業技術乃至農事經營法に就ては未だ遺憾の點尠からず、第一年は大いに自重し、冒險を避け、更に一ケ年を經濟獨立の上實習に費す覺悟を以て公司から既開墾地百廿天地（我が八十六町步餘）を借受け、之を六名乃至四名を二組とする五組及び村役場の計六區に割當て各組を單とする共同耕作法による事とし、使用人兼指導者として苦力頭馬夫及び炊事夫各一名宛を雇入れ、役畜として馬騾各五頭驢馬三頭を購入した

資本金は同公司より最少限度に於て農事資金（固定）千三百圓、農耕資金として六百圓計千九百圓を共同借入し農事資金は十八ケ年賦に農耕資金は收穫時に之を償還する事としたものである、東亞勸業公司に於ては本集團に對し多大の好意を寄せ、低額なる借地料を以つて之が助成に努めた

作付種類は高粱、粟、大豆等を主とし、逐年の經驗と相俟つて工藝作用物其他の研究に進む事にしてゐる、家屋は資金の關係上俄かに建築する事能はず公司所有の建物を借受け、宿舍に充て、生計費は實習期間中の積立金四十五圓を以て之に充て、極度の節約を以て、收穫時まで維持する事とし、大なる決心と期待を以て建設に邁進しつゝあるのである

位置と面積

天照園農場は左の如く第一、第二、第三及び事務所所屬農場に區分されてゐる

第一農場　錢家店驛東北方十五支里一棵樹部落南端近接地帶六方地牛（二百九十二天地牛）一方地は四五天地
第二農場　錢家店驛東北方十六支里一棵樹部落北端近接地帶三方地牛（百五十七天地牛）
第三農場　錢家店驛南方五支里花拉胡稍部落近接地帶二方地（九十天地）
事務所所屬農場　一棵樹部落近接地帶八方地（三百六十天地）
合計　二十方地（九百天地）

花拉胡農場は一般に平原の中央にあつて、地質は第四紀層の中積土で、地味は中位である一棵樹農場の方は農場東北方に南北に連なる砂丘があり耕地は主として砂丘の西部に位し地質は第四紀層の中積土で、下層は砂土上層は粘土質砂土である、地味肥沃にして農作物の作柄良好である

氣候と周圍

花拉胡、一棵樹の兩農場共殆んど同じで、夏季は比較的高溫だが農作物の生育に適してゐる、四月から六月に至る期間は雨量少く、其上强風のためどうかすると表土を吹き去られ或は砂土に埋沒される事があつて、發芽不能幼苗枯死等を見るが、一棵樹農場の方はそれ程ひどくはない

一棵樹は人口約千二百人で其內漢人五百、蒙古人七百、主に農業に從事し、多くは逆產地の小作をして居る、昨年夏の河水氾濫のため農村は極度に疲弊し、天照園農場が此地に設けられて以來、農民は漸次他所に移り行く傾向を示してゐる、漢人と蒙古人との感情問題に就ても相當複雜したものがあつたが、本農場設置以來兩者間の調停も好く行き只今では圓滿である

治安狀況

昨年の夏に小匪團も出沒したが、現今では之等は影を沒し非常に平穩である、錢家店には興安省南警備軍駐屯して居り、尙滿人警察隊も駐在して居るから、天照園農場には曩に關東軍から借下げを受けた武器も多數あり夫々自衞の用に供してゐる

又居宅の周圍には高い支那式土壁をめぐらして四隅に砲臺を築き、各所に銃眼も設けてあるから、假令匪賊が襲擊する樣な事があつても充分抵抗する事が出來る、又大集團匪賊であつても、錢家店駐屯の蒙古軍が出援して來る迄は支持する事は出來る

御名代宮の御前に晴れの觀兵式擧行

滿洲國軍の精銳威容を整ふ

軍政部準備を進む

既報の如く過般大使館に開かれた秩父御名代宮御奉迎準備會に於て奉迎方法の大綱を決したが滿洲國側に於ては先に大典大觀兵式を終つてその威容を整へた在新京滿洲國軍の觀兵式を御名代宮殿下の御前に擧行する事となり、軍政部郭恩霖參謀司長之が委員長となり、觀兵式委員會を組織し諸般の準備を爲す事に決定したが、之が第一回會合を十九日午前十時より軍政部講堂に於て開催、具体的方法を協議する事となつた

首相平沼間に溝渠

一木樞府議長

今後の態度注目さる

【東京國通】樞府議長更迭に關し齋藤首相の措置に不滿を有する平沼男は內心何等か考慮の模樣であるが今後政府と樞府間に問題が起きた場合は必ず重大な關係を生ずるものと注目されて居る、殊に顧問官補充の場合樞府議長、副議長、總理が協議する事となるがその場合平沼、齋藤兩氏間は尖銳化せんと觀られて居る

卽ち之迄齋藤首相が推薦した水野鍊太郎氏、平沼男が推薦した、井上通泰氏等は一旦決定を見んとするに至つたのを水野氏は樞府側から、井上氏は政府側から、反對を生じて沙汰止みとなつた關係もあり今後一木氏が齋藤平沼兩氏間を如何に處理するかは注目されて居る

京圖線小孤家子驛に匪襲

【吉林國通】十六日夜半京圖線小孤家子驛へ約二、三百名の有力な匪賊が襲擊し駐在警察隊勇敢に應戰したるも、一名戰死、五名行衞不明、村民數名拉致さる、匪賊は京圖、拉賓沿線に巣喰ふ太平、德林匪の一味なるもの〻如く、新站駐屯の〇〇〇〇隊急遽出動追擊中である

高等師範の官制を文教部審議

學校體系整備進捗

滿洲國文教部では全滿教育機關の整備に努めると共に學校體系の組織化を行ふべく研究中で中等學校教員養成機關たる高等師範の設立準備も進捗し、目下法制局で審議中の高等師範官制も近く審議完了の豫定である

滿洲事情案內所パンフレット配布

滿洲事情案內所では以前のパンフレット『國都新京經濟事情』を『新京事情』と改題しその內容も司法行政、教育、宗教、衞生、社會施設、通信、交通農牧業、工業、商業その他に分ちて大いに充實しかねて大連で印刷製本中のところ、この程出來上つたので日本の各關係者に送付した

漠河郵便局爲替事務取扱

黑龍江上流の採金集散市場として知られてゐる漠河は今年河開き以來日滿人の移住し來る者多く交通部に於ては先に郵便局を開設し、一般在住者の利便に供したが、更に來る六月一日より右郵便局に於て額面百圓以內の國內郵便爲替事務の取扱ひを開始する旨發表した

中銀週報

自康德元年五月六日、至康德元年五月十二日

紙幣發行額	一〇九、九六〇、一四四圓八〇
準備	六二、八三七、三七七圓五〇
保證	四七、一二二、七六七圓三〇
鑄幣發行額	七、五三一、九〇一圓七一

松江航業局輸送量十萬噸增加か

【ハルビン國通】松花江航業聯合局當局の談に依れば來る十一月結氷期迄に同聯合局が輸送する貨物は四千萬プードに達する見込みであるが、輸送貨物は昨年度より十萬噸の增加で運賃總額も數千萬圓に上り聯合局の利益だけでも三百萬圓を下るまいと云はれてゐる、尚聯合局は本シーズンは大々的に貨客の輸送をなし全幅的機能を發揮すべく大車輪となつてゐる

日蘭會商の民間側對策大綱決る

船荷問題のブル協定除外

【東京國通】日蘭會商民間側の大綱決定す、商工會議所、經濟聯盟、貿易協會、商洋協會では特別委員會を組織して審議の結果、成案を得たので十七日各會長の名を以て政黨以下關係大臣に陳情した

一、邦品輸入制限を撤回せしめるを條件とし今後一定期間或る限度まで蘭印物資の輸入增進をさす

一、在留邦商とオランダ商との本邦商品輸入割當は在留邦商の營業安定し得る限度まで協定する上在留同胞への他の營業制限をなさゞること

一、船荷問題のブル協定は會商より除外す

一、日蘭協定の有效期間は短期とする

ラトビア議會

制度運用全く行詰る

獨裁主義に傾くか

【東京國通】十七日在ラトビア七田代理公使より左の如き公電が外務省に到着した

ラトビア國は十六日より向ふ六ケ月間全國に亘り反亂勃發を理由として戒嚴令を布告し政黨全部を解散して議會の機能を停止したと、各方面よりの情報を綜合するにラトビア國は東にソ聯、西にヒツトラー治下の對立的二大勢力に差し挾まれ常に其の影響を受け此の二大勢力が尖銳化するに及んでラトビア議會制度の運用は全く行詰つたもの〻如く、本月始めエストニアに於て社會黨が解散された事が有つたが今回の政黨解消を併せ考慮する時はバルチック諸國がナチスの影響を蒙り獨裁主義に傾きつゝあるものとして注目されて居る

滿洲國辭令

任森林事務所技正(薦任八等)　中村軍良

商標局事務官　美濃部洋次

兼任實業部事務官(薦任六等)

實業部總務司勤務を命ず

臨榆縣屬官　奧保城

轉任馬政局屬官(委任二等)　米增覺

任鹽務署屬官(委任一等)

鹽務署勤務を命ず　荒木重忠

任實業部屬官(委任二等)

實業部農務司勤務を命ず

實業部事務官　吉田正武

依願免官

讀者の聲

投稿歡迎　中傷はとらず

紙上匿名は可なるも一應住所氏名を御知らせを乞ふ

無用の長物東公園何とかならぬか

當新京も日一日と人口を增し住むに家なき有樣であり又一面に行樂及遊ぶ場所もなく新京住人の慰安所として西公園あるのみである、其れで皆が滿足をなして居られるであらうか否滿足はして居られないであらうと思ふ、西公園を廣ろげいろいろの新設も結構である、茲に無用の長物あり新京人もあまり知らぬ樣であるからお知らせ致し一面に有意義に使用出來得る樣地方事務所の努力を乞ふ次第である、新東公園がそれである、伊藤公の記念碑がある高地である多くは凍死者の捨て處であり、夏はルンペン君の夜の宿であり家なき人の夜を過す場所である、この廣大なる場所を何の設備もせず放任しある、故に新綠を吸ふ人もなく實にみじめなる有樣ではなきや、若し此のまゝに致し置くなれば拂下地のなき折り一般に貸し付けたなれば住宅地として申分なくまた今日やかましき神社の移轉地として申し分なきや識者の御一考を願ふ次第である(新京住人)

鹽制統一の改善具体案作成完了

國民負擔輕減を圖る

財政部では既に鹽制の統一改善に就き實行具体案を作成し康德二年度中にはその第一期事業を完成する運ひである、就中國民負擔の輕減を圖るため鹽税鹽價の引下に可及的努力を拂つて居り、鹽による財政收入を二千五百萬圓に止め超過收入はあげて鹽税鹽價の引下に充當する方針であるが現在私鹽の侵蝕甚しく、約七百萬圓の巨額に上つて居るので目下緝私網の整備に主力を注いで居る、昨大同二年私鹽檢査及ひ數量は

	件	斤
鹽務署所屬	四、三二九	一、九〇八、四六六
確運署所屬	三、三九七	四〇八、五四九
計	七、七二六	二、三一七、〇一五

で本年は益々その取締りを嚴にして居る

尚現在の國內消費は三億七千萬斤であるが大体一人當平均消費より推算して少くとも四億五千萬斤程度に達しなければ常態とは言へまいと觀られて居る

種羊場と畜産試驗場

興安總署の産業振興策

興安總署では省內産業の積極的振興を圖るべく殊に蒙古民族の主業たる牧畜業を振興すべく緬羊改良十八年計畫を樹立すると共に新年度より種羊場及ひ畜産試驗場設置を計畫その實現を圖ることゝなつた

第二次五年計畫に十八億金ルーブル

ソ聯綜合的經濟建設を發表

【ハルビン國通】ソ聯當局は極東露國農民經濟作興のため第一回五ケ年計畫遂行に約九億金ルーブルを投じたが第二回五ケ年計畫遂行のため産業作興資として四億七千萬、農村五千四百萬、運輸交通事業に六億九千五百萬その他を合して合計十八億金ルーブルを投ずると言はれて居るが右によりブレンスク地方に埋藏する一億噸の石炭、小興安嶺の五億噸の鐵、その他極東露領の天然資源の開發に着手する外スパスクに一大セメント工場、ハバロフスクに石油加工場、黑龍江沿岸に尨大な造船所を設けるのみならず、本年中には歐亞連絡を急角度に短縮する目的でモスクワ、ウ[illegible]、ペトロパウロフスク(カムチャツカ)間の航空連絡をも開始するとソ聯側では發表した

西山總務司長は明日歸任

滿洲國のオリムピック參加問題折衝のため前月來東上中であつた西山文教部總務司長は十九日午前七時着列車で歸任する

第八回新京特別市自治委員會

第八回新京特別市自治委員會は本日午後一時から開會され委員長の報告あり次の五議案に就いて協議した

第十一號議案　新京特別市電燈廠營業規則中修正の件

第十二號議案　新京特別市公墓地使用條例

第十三號議案　新京特別市公共自動車從業員勤務手當及ひ獎勵金支給規則

第十四號議案　滿日合辨屠宰場設立の件

第十五號議案　新京特別市々有家屋賃借規則制定の件

外人特産商北鐵と絶緣

經濟破綻に直面の北鐵

拉賓線の利用開始

(ハルビン國通)北滿に於ける有數な外人特産商は高率な運賃の北鐵と續々絶緣し一切の取引を拉賓線で開始する事となつた、斯くて北鐵は益々減收に依り經濟的に綻破を來す大勢に直面してゐる

『滿日美術展開催を』西山司長語る

【大連國通】文教部總務司長西山政猪氏は十八日「うすりい丸」で歸滿したが語る

鄭總理に隨行して東京、大阪、京都、奈良等各地を歷訪し別府で一行と別れて東京に行き、今秋滿洲に開催される滿日美術展覽會の打合せの爲東方繪畫協會と協議を重ねて來た、協議は協會長岡部子爵其他幹部と行つた結果、本年九月中秋節の前後に新京、奉天、ハルビンの各都市で開くことになつた

黑龍江省警備司令部の邊疆駐屯軍激勵の巡講

滿洲國軍は最近軍容愈よ整ひ引續き兵匪討伐、治安維持に專念、王道樂土建設に邁進しつゝあるが黑龍江省警備司令部に於ては邊疆の地に駐屯し日夜激務に服する將兵の勞を慰むると共に軍旗の尊嚴を說き、盡忠報國の精神を發揮せしむべく左記各地に宣傳班を派遣し四週間の豫定で軍紀講習並に映畫會を開催することゝなり、講師趙少將以下一行は十三日チチハルを出發、目下巡講の途にあるが開催地は泰安鎭、克山、拜泉、克東、海倫、綏化、呼蘭、ハルビン、滿溝站、安達站、小蒿子、昂々溪、泰東等である

全滿税制合理化財政部で準備を開始

財政部では全滿税制の合理化を行ふ可く昨年來地方財務機關特別調査を續行すると共に各省の税率の單一均等化を圖りつゝあるが、近く木石税、營業税及出産貨税の整理を行ふ可く準備中である

銃器携帶は自衞上の最少限度に

滿支往來の貿易商船にお達し

奉天省では近時滿支兩國に往來する貿易商船に銃器を携帶するものが多くなつたので沿海各縣公署各水上警察局に左記事項によつて嚴重これが取締をするやう通達した

一、滿洲國領海上を航行する船舶に對しては從來の辦法により一律に武器の携帶を禁止す

一、滿洲國籍の船舶にして中國方面に航行するものに對しては當該管轄官廳より證明し最小限度の自衞銃器を限度として所持許可證を下付し並に隨時之を檢査取締るべし

一、中國及の他各國籍の船舶に對しては各方面より考察して純然たる自衞用且つ携帶の必要ある銃器と認めらるゝものはその携帶を許可することを得

適用範圍の廣い新劑ガロチン(下)

獨、英、米等の諸國ではカロチンは數年前からボツボツ抽出せられ、各科の醫師はどの病氣にもカロチンを適用して非常な好成績を擧げ、カロチンを投與すれば外科手術後の創口の癒合も著しく速いといふ報告まで出てゐる程である故に製藥業者等も如何なる藥劑にも競つて、カロチンを配合することに注意を向け既に英國にはアヴォレアムといつて、カロチン單獨の藥劑が出現し、又ヴイタミンDと配合してラヂオストレアムと名づけた藥劑も出現してゐる、それに反し、本來カロチンの抽出も保存も甚だ困難であるため製劑となる量は各國共に頗る稀少であるから、必然需要と供給との間に雲泥もたゞならぬ開きを生じためにカロチンは非常な高値を唱へてゐて最近米國では一封度一萬一千ドル卽ち邦貨に換算して約三萬七千圓で取引せられてゐる黃金の時價を一匁十圓とすればカロチンの値は正に黃金の三十餘倍であるから、これ迄醫療用品中最も高價であるといはれたラヂュームよりもまだ高い、東北帝大教授井上博士並ひに元東北帝大講師森元博士は醫化學の世界的權威と讚へられるその蘊蓄を傾倒して數年來カロチンの研究に沒頭してゐたのであるが、昭和七年末に至つて先進諸國よりも著しく進んだ操作によつて一般普及を可能とする經濟的抽出法を案出し、且つ或種の植物脂肪でカロチンを被覆して熱、藥品、酸化等にも絶對安定な結晶狀態で保存することに成功せられた、最近大阪市東區北濱三丁目ビタモ社から發賣した新治療榮養劑ビタモは右のカロチンを主劑とし、カロチンと相前後して原基抽出を略完了したところのBBBODE等の各種ヴイタミンも皆構造式の確然とした原基で洩れなく包含してゐる、これだけ完全なヴイタミンを攝取すれば粗食をしても榮養に支障を來さぬのみか、米國の有名な榮養化學者オスボーンが主唱して順次定說となりつゝある說によれば脂肪を攝取せずとも發育に障碍を來さぬ、なほビタモ一錠中に含有してゐるカロチンは牛乳八升九合のヴイタミンAに匹敵する程である(廣告)

偶語

滿鐵本社の新京移轉說が軍部に漸次有力化し、何らかの機會に表面化されそうな情勢にあるといふ▼この問題は既に關東軍司令部の新京移轉當時から世人の噂に上つたところであり軍司令部、大使館などいづれも新京にあるに對し、滿鐵本社のみがそのまゝ大連にあることは、これが連絡統制上からいつても、面白くないといふのが差し當つての理由である▼なほまた、更に考ふべきは滿洲國內の交通、産業の將來に鑑みて、現在の大連では餘りに偏在に過ぎることで、牽ひては對滿國策の圓滑敏速なる進展を妨げる惧れがないとはいはれない、この際萬難を排しても可及的速かに實現すべきだといふにある▲當の滿鐵の意嚮はいづれにあるか知らないが、この移轉說は當然の結果でありそこには何らの不純な動機とてなく、その理由もまた明々白々の事實である▲尤も大滿鐵の引越しはそうそう簡單に、今直ぐにといふわけにもゆくまいが、永久にこのまゝではすまされそうにもない、この際軍部方面の有力なる力に俟つてぜひ實現させたいものだ▲城內の日本人增加に伴つて、郵便ポストの增設が叫ばれてゐる、だが舊日支條約の延長によつて現在以上は許されないとのことである▲交通部としては直ちに郵政收入に影響するものとして、反對するものだらうが、こんな條約は斷然延長して貰ひたくはない

大視察團の第一陣 昨日まづ着く
第二陣はあす午后三時來京
お蔭で賑ふ各旅館

今春旅行シーズンに入つてからの最も大きな團体である名古屋運輸事務所主催、鮮滿視察團約五百名中第一班百九十六名は既報の通り十八日午後三時十五分着臨時列車で到着した、案内役としては滿鐵本社鐵道部營業課旅客係員今門松二氏、新京鐵道事務所營業係、旅客係福島庶之助氏外十一名で、新京驛々頭には高澤驛長、佐竹事務主任以下多數驛員の出迎へをうけ直ちに馬車で寛城子、大使館、西公園大同廣場、南嶺、宮廷府、國務院の見學、歴訪を終へ、中央ホテル、松屋、向陽ホテル新都旅館、太陽ホテル、太平ホテル、滿蒙旅館、常盤旅館都ホテル、富士屋に分宿した一行は十九日午前八時十分發臨時列車で吉林へ向ひ、同日午後五時二十分歸還、二十日午前八時三十分發列車でハルピン見學に赴く、なほ第二班は二十日午後三時十五分來京の豫定である

停留所に停車して乘客を降し廻轉してゐる際、四時五分ごろ機關部から黒煙を吐き發火したので側にゐた二三名の社員が急ぎ土砂をなげ付けて危く大事に至るところ消しとめた原因は機關部電線がショウトして發火したものと

度量衡法施行 記念繪葉書

滿洲國度量衡法の施行は康德元年三月一日にして恰も即位大典の佳日に相當せる爲め之れを記念すべく實業部に於て記念繪葉書を發行したが、其一葉は女神が衡器を右手に左手に滿洲國旗を振り眼を振布にて蔽ふ之れ公平無私と五族協和を表徴したもので、他の二葉は張實業部大臣肖像及嚴正裡に人間の情操を表徴したる滿洲美人畫にて何れも、美麗なものである

映畫さくら音頭 計らずも競映
長春座と新京キネマが さて軍配は何れ？

新京で物足りないものとして增設の急を叫ばれてゐるものは活動寫眞館である、首都だ帝都だと言つてゐる大都市新京に活動寫眞館が僅かに二ヶ所であるが、その二つが偶然にも十八日から同じ映畫さくら音頭をやる事になつて此處に計らずも松竹對日活の新京に於ける人氣爭ひと言ふ面白い現實に新京ファンは心からの興味をそゝつて其結果を注目してゐる、即ち長春座は松竹蒲田撮影所の坂東好太郎、田中絹代、川崎弘子等の主演で新京キネマは日活人氣者市川春代夏川大次郎の主演となつてゐる今新京市民の評論を聽くに「軍配は斷然松竹のものさ」とか「日活の市川春代が光つて居る」とか各自ヒイキヒイキに世評まちまちだが、現代物は何と云つても松竹のものらしい、オールトーキに現はれる晉麗明朗な田中、川崎兩女優の出演は第三者に一劇の人氣を添へそれに時々奉仕的市民慰安劇安の寫眞を見せてゐる長春座の人氣に幾分の歩があるらしく、結局は四分六分の角力として行司軍配が動くのではあるまいかと見るのが公平な觀測であらうか……

蒙日報の支局へ金三十圓也を寄附して來た、斯かる事は鮮人としては最初の行爲で非常なる美擧として其筋でも感謝してゐると

バス、火を吐く

滿電バス「京四八」が十八日午後四時日本橋通り滿電社前

南原勇氏 救濟會へ寄附

市内三笠町三丁目四番地あづまずしこと南原勇氏は十八日新京署内貧民救濟會へ現金五十圓を寄附した

道路使用者に注意

秩父御名代の宮殿下御來京を控へ新京署保安係では現在道路を使用し工事に取りかゝつてゐるものに對し家屋並に工事現場を取亂さない様通知を發した

鮮人貧民の麗しい寄金

朝鮮慶尚北道豐宗郡の鮮人は新聞紙上に忠靈塔の寄附金募集をなされてゐるのをみて忠勇な兵士が國家の爲め又鮮人同胞の爲めに犧牲となつて戰死した事に大いに感激し同郡内の貧困な百姓農民の零細な寄金を集めて、同地にある滿

ショウウインドの豫想適中者決定
一等は金泰の伊藤さん 嚴選の結果を發表

滿電主催第四回ショウウインド競技會に對する十四日より催せし入賞豫想投票は十八日裝飾入賞者既報の如く決定に次ぎ、嚴選の結果左の如く適中者を決定した

豫想適中者

一等　金泰洋行内　伊藤正信

二等　一席　常盤町一ノ八窪田方　新行田義児

同　二席　吉野町　羽丹倭一

同　三席　吉野町五ノ四　天野正人

三等　一席　吉野町　和田千代子

同　二席　富士町二丁目　平武雄

同　三席　平安町二丁目　北野清子

同　四席　羽衣町三ノ一三ノ四　佐藤正

同　五席　西四馬路第三市場　川添吉次

定例會議を前に支那狂奔
蘭印の抱込に躍起

【マニラ十八日發國通】十九日、二十日兩日の定例會議には蘭領印度代表は既報の如く十九日比島出發歸國の途に就くので出席し得るや否や危ぶまれ恐らく棄權と觀られて居るがこの間支那は自國を有利に導くため蘭印抱込みに躍起となり出發延期方を求めて居る模様である

比島提出の二項

【マニラ十八日發國通】定例會議は競技と共に一日延期され十九日、二十日兩日に亙つて開催されることとなつたがその際比島が提出する議案は次の二點であると確聞する、

水上競技の内

一、五十米自由型全廢の件
これは國際大會になく又絶えず問題が起り易いためである

一、女子水泳及び飛込競技を選手權種目に加へるの件

倘支那は水陸各競技共三等迄入賞となつて居るのを六等迄と變更せんことを提議せんとして居る模様である

憲法改正案通過せば 直に參加問題
比島日本案支持確實

【マニラ十八日發國通】極東體協の憲法改正問題は會期切迫と共に比島の日本支持が絶對的なものであることが明かに觀取されるに至り此の結果日本も作戰を變へず第十四條の「全會一致」を「多數決」に改正すべき案を提出することになり、これを十九日の定例會議開會劈頭に提出すべきか、それとも二十日になすべきかにつき阿部代表は十八日午前十時バスガス副會長と會見協議を進めたが十九日劈頭提出に決定した、此の結果豫ねて問題視されてゐる大會解消問題等は先づ起らぬと觀るのが至當で改正案が通れば我方は直ちに滿洲國參加問題を持出し比島の支持を受けて之を通過させる豫定である、支那は之に對し恐らく憲法改正と共に脱退を宣するらしいが日比兩國共に去るものは追はずとの態度を取るものと解せられるので、若し支那があくまで頑張れば結局支那は極東運動會に孤立することになるかも知れぬ

第六日豫想

【マニラ十八日發國通】大會第六日は雨に延期されて十八日午後三時から一齊に擧行されることとなつた、この日朝から久し振りに雨を見ず曇つては居るが、薄日がさし涼しい微風さへもあつて我が軍にとつては絶好の天候であるが連日の雨にグランドは軟らかく陸上は到底好記錄を望めそうにない、この日野球だけは從來の日割通り行ふが大して興味を惹いて居ない、庭球は優勝を爭ふ對比島戰でコートの軟調が何より氣遣はれて居る、陸上競技の方は全種目が決勝となつて居りコンデイシヨンは相變らず惡いが何れも必勝の意氣込みで唯四百米と高障碍、中障碍があやぶまれて居るだけである、水泳では小池、イルデフオンソの顔合せが最も興味を呼んで居る

室町校の運動會
寫眞は移動バスケット

奉天の宿で爆藥心中
就職難の邦人男女が

【奉天國通】十八日午前一時頃市内千代田通り四番地千芳旅館階下十四號室より鬘然たる爆音が聞へて來たので帳場に居た鮮人除庭一君がびつくりして同室に赴いたところ室一杯鮮血に染り肉片が壁や天井に飛び散慘な爆死を遂げて居るので大騷ぎとなり直ちにこの旨奉天署に屆出た、この爆藥心中を遂げた男女は宿帳には原籍福岡市住吉町、現住所撫順南臺町二ノ十一炭坑員吉川陽三（二四）同妻陽子（二一）と認めてあり、兩人は十七日午後四時頃同旅館に投宿し同八時半撫順に行くと稱して宿の支拂を濟ませ同旅館を出たが、十八日午前零時半再び同旅館に來り汽車に乘り遲れたから一晩泊らして異れとて室に入り間もなく爆死を圖つたもので父及び友人その他に宛てた遺書、兩人の交した手紙等によつて見ると兩人は福岡市に居る時相思の仲となり末は夫婦と堅い約束をなし四月初旬相携へて渡滿撫順の知人宅に居候をして居たが思はしい就職口がなく且つ女も病弱であるところから次第に世を厭なんだ擧句心中を圖つたもので女は福岡市で某カフエーの女給を働いて居たものである

四平街
大運動會に 市中軍は必勝の意氣

四平街大運動會は來る二十日新グラウンドで例によつて華々しく開催されるが、滿鐵軍に對抗して市中軍は斷然必勝を期し、十七日午後六時花火を合圖に中央大街竹村洋行前に市民多數參集、市中應援歌を練習し、早くも必勝の意氣をあげた、なほ當日の呼物として地方事務所、驛、小學校等滿鐵聯合軍の假裝行列競技は理想的優秀假裝に對し左記懸賞金附與されるので一層興味を呼んでゐる

團体（二名以上）一等二十圓　二等十五圓　三等十圓

個人―一等同七圓　二等同五圓　三等同二圓

なほ各派と衣裳術にベストエネルギーを集中すると共に對時局假裝案を潜行的に探査する等競技尖鋭化し新興滿洲帝國を背景に如何たる珍假裝が飛出すや市中軍滿鐵軍の對抗競技と共に多大の興味を以て當日を期待されてゐる

待たるゝ第二次競馬
愈よ廿六日より六日間 勝馬票は三圓也

新京賽馬倶樂部主催第二次競馬もいよいよ來る五月二十六日より七、八、六月二、三、四日の六日間で迫日と共に同倶樂部では田原理事長を初め部員幾多の準備に大童であるが既に各所の準備も成り當日を待つのみで第一次に增し、盛況を豫想せられてゐる、第二次競馬に於ては新古抽籤馬百二十余頭の勢揃ひに騎手も從來の外、大連より名騎手川合騎手外二、三名の新顔應援に來京する事に決定、これまた競馬ファンを喜ばせる事であらう、優秀馬數多き中にも秋勇快力、比久、天龍、若葉、轟大風、滿花、餘加呂、丹生等々駿足揃ひ新高一頭の不出場あるも第一次に比し過般ハルビン競馬に於て孰れも優勝又は二着の好成績を收めた優秀馬で何れが果して第二次競馬に優勝するか候補多々全く豫斷し難く馬券採鼎ガラと共に定めしファンを熱狂させる事であらう

新設公園の緑化計畫始まる
本月から來月へかけて 國都建設局植樹

國都建設局では首都新京の緑化を圖るべく大同、白山、牡丹各公園に十數萬本の樹本植栽及假植を行ふ事となり本月より來月にかけて植付を行ふ事となつた

殖ゑたく自轉車 三千七百突破
事變前に較べて凡そ五倍

事變以來新京の人口は超スピードで增加したがこれとゝもに交通機關の一つである、自轉車の增加は實に著しいものがある、今新京署保安係の調査によると現在（四月末日）三千七百五十三台で事變前昭和六年同月に比すると二千九百五十台の激增を示し係員を驚かしてゐる

謝文東匪 殲滅的打擊

【ハルビン國通】田村部隊の大里及び池田部隊は、飛行機の空中よりの爆擊掩護を受け去る十六日拂曉集賢鎭及び太平泉方面の謝文東匪團を攻擊し、馬六頭、小銃廿挺、槍百本、迫擊砲彈五十發、小銃彈一千發を鹵獲した上敵匪に全滅的打擊を與へ、此を潰走せしめた、倘松花江下流富錦にあつた北山部隊は約二百の匪賊と集賢鎭方面に於て去る十六日夜より十七日未明にかけて激戰數時間の後同地を□據し、引續き追擊中である又富錦の江防艦隊も逃走して來る匪賊討伐の陣形にある

德本氏美擧 忠靈塔に三十圓を寄附

市内蓬萊町一丁目三で陸軍御用達のかたはら食料雜貨や滿洲土產を商ふ德本商店主德本長松氏は忠靈塔建設基金へ寄附して貰ひたいと十八日本社に金三十圓を寄託した、これで本社扱ひ累計四千八百四十二圓九十一錢となつた

碑前で家族野遊會を催すため縣人會員は振つて參加して下さい辨當は各自持參當日雨天の際は廿七日に延期

十日午前九時から西公園誠忠

漠河郵局爲替事務開始

漠河郵局は六月一日から額限百圓以内の國内郵便爲替事務の取扱ひを開始することゝなつた

產金會社幹部挨拶に來社

新たに創設された滿洲產金株式會社副理事長草間秀雄、事務理事小須田常三郎、常務理事北村民也の三氏は十八日挨拶に來社

逆產處分品即賣展觀
太子堂で開催

東二條通り青井表具店では滿洲國逆產處分品の即賣展覽會を二十日から二十三日まで四日間太子堂で開催する

慶祝武道大會出場
奉天選手決定

【奉天國通】滿洲國武道會主催の慶祝大典武道大會は、愈々來る五月二十七日新京に於て開催されるが奉天省公署では山口安男五段を始め警務廳の猛者連を派遣すべく目下最終の人選中で、選手連は必ず優勝旗を持歸るべく非常な意氣込みである、倘廿八日には宮中で各團体代表者の紅白試合を天覽に供する筈である

施しつゝある民間銃器の回收及び武裝團体即ち自衛團の整理解散は一千五百萬省民の利害休戚に關する工作たるのみならず國家統治上の重大懸案として各方面から大なる關心を以て觀られてゐたが、四月末現在に於て既に銃器七萬九千六十七挺を回收、二萬四千十八名の自衛團を解散し、所期以上の好成績を擧げてゐる之により今回高粱繁茂期も案外平靜に切拔け得るものと觀られてゐるが、今後に於ける銃器の回收と武裝團体の整理解散が順調に行けば數年を出ずして民間に散在してゐる自衛護身用の武器は全く不必要となり、平和なる村鎭は益々繁榮に向ふものと期待されてゐる

奉天省下の武器回收
武裝團体整理も好成績

【奉天國通】奉天省下各地治安維持會で實

ラウドスピーカーで妙なる歡迎奏
名士や軍隊の送迎に際し 新京驛の新試み

待合室の新設、助役室の待合室進出、電燈利用列車發着時間標示等旅客サービスに腐心してゐる新京驛では今度また新らしく、素晴しい計畫を近日中に實施しやうとしてゐるそれは日滿名士や、派遣軍隊發着等の場合に驛に備付けてある、ラウドスピーカーを利用して、日滿兩國の國歌や軍艦マーチ其他の吹奏で送迎を行ひ、妙なる音律により長途の旅を慰め、或はまた彌が上に送迎大衆の氣持を强調させやうとする趣向で過般試驗の結果、大いに良好なので新京驛では改めて蓄音器やレコードを注文中である

學校通信
工學院運動會 一般觀覽を歡迎

第一回運動會を目捷に控へた新京工學院生徒は毎日猛練習を行つてゐるが特に目立つのは生徒たちは自治の精神に基いて生徒自身で應援團組織宣傳ビラ作つたり、應援歌々詞を作つたり等々全部生徒らの手でなされてゐる、なほ運動會は公學校運動場で行はれるが一般市民來觀を大歡迎すると

衛生工業家の有益なる講演
一般に感動を與ふ

既報、衛生工業協會、滿洲技術協會主催の滿鮮衛生工業調査會視察團の講演は十八日午後二時から新京高等女學校講堂で開催、大陸性氣候と極寒を齎す新京の住民にとつては衛生裝置、煖房裝置等に密接な關係のある有益な講演のため聽衆も市内有志、關東軍經理科員、建築請負師、新京高等女學生など二百餘名の多數で盛況であつた

故片山計手の葬儀

故片山計手の葬儀は今十八日午後四時より祝町太子堂に於てしめやかに擧行された、靈前には菱刈軍司令官をはじめ朝野名士よりの花環が所狹きまでに置かれ正面に掲げられた黒枠の寫眞が一同の涙を誘つた、僧侶の讀經後委員長上野大佐より同計手生前の功績が讃へられ、次いで喪主日吉主計岡村副長、鈴木經理部長等の燒香があつて一般參列者の燒香に移り午後四時四十分盛大に葬儀を終へた、倘遺骨は來月十三、四日頃故國へ凱旋の筈である

朱家城子鎭に警察分駐所

首都警察廳所屬萬寶山警察署管内の朱家城子鎭は北滿鐵道の哈拉哈驛から六滿里の遠いところにあり、人口も多く商民輻輳して實に要衝の地に當つてゐるにもかゝはらず警察署所在地から遠くはなれ保衛上不行屆の點が多かつたので十八日から警察分駐所を設け住民護衛の萬全を期することゝなつた

愛媛縣人會 家族野遊會

在京愛媛縣人會では來る二

忠靈塔寄附者（卅七）
新京日日新聞社扱

▽三十圓、市内蓬萊町一丁目ノ三德本長松、累計四千八百四十二圓九十一錢

居住消息

▲井口健治氏（新潟縣）寛城子から日本橋通り七十八番地へ

▲福山正雄氏（鹿兒島縣）吉野町二丁目二番地へ

▲廣野虎二氏（福井縣）奉天から東一條通り四十番地へ

▲渡邊正氏（新潟縣）吉林から東三條通り五十六番地へ

▲山田賢三氏大和通十五番地大和屋へ

▲森井一美氏（兵庫縣）山地町興安寮二十號へ

▲佐久間武氏（福島縣）和泉町三丁目鐵道建設局へ

▲松本司氏（熊本縣）羽衣町二丁目二十二番地

▲橋本幸吉氏（東京府）四平街から和泉町二丁目滿鐵社宅へ

轉居

▲福島茂氏　錦町一丁目十番地から奉天省へ

▲宮原盛義氏　吉野町四丁目十二番地から孟家屯へ

▲鶴田清氏　日本橋通り六十八番地から佐賀縣へ

▲境清氏、富士町五丁目十番地から曙町二丁目二十四番地ノ三へ

▲日下潔氏、富士町五丁目十番地から同上へ

出生

▲露月町二丁目三十一號ノ一伊藤征次郎氏長男正光さん十五日出生

▲吉野町二丁目二十番地横山樵氏三女美惠子さん八日出生

▲常盤町二丁目十六號ノ一山本雅次郎氏三女郁子さん二十二日出生

死亡

▲露月町一丁目十五番地ノ二大石榮二氏二男知榮さん七日午後九時三十分死亡

日本の聖女

（上演上映禁）

生田葵

南部龍平畫

二一

蘇生後の波瀾（一）

巖窟寺院の夜はふけ増つて往つた。

天井から釣下げられた、明かるい燈光をあびながら、その下にはお定、藤助の吉兵衞の乾分の清次郎、兵太。それから、此の巖窟寺院に住んで孤兒への飯炊きや世話して居るお春の弟子のお菊、お榮と戸並んで、其處の片隅の板間に夜具を舗けて、横臥させられてあるお高と、お定の顏を凝視して居た。

一同の顏には、憂色があつた……。

時刻は、最早、子の刻を過ぎて居た。

『私はお高殿は夕食後の宵の中に大方藥を飲まれたでもらうと思ふもう今迄の時刻の中に、呼吸を吹返されねばならない筈ぢや。それが今になるも、そんな氣配がないのは、若しや』

數之丞が心配氣にひくい聲で云つた。

するとそれに刺戟せられたらし、涙もろいお菊とお榮とが、すゝり泣きを初めた。

『お菊殿、お榮殿、泣くのはおよしなさい。まだかうと、はつきり決定つたのぢやないんだから、縁起でもない』

吉兵衞がたしなめた。

『若し夜半過ぎに藥をお飲みになつたとすれば、また半刻程の間はあります。あれ程藥の效目を信じてお出になつたお高殿、間違ひあらう道理はないと私は信じて居ります』

お菊が云つた。

しかしその言葉は自分で自分の心の聞えを慰めて居るやうにひゞくのみであつた。

一座は、又も元の沈默にかへつて、誰も口を利く者はなく、誰も物憂はしげな眼色で、一昨夜蓮臺寺の囚人部屋からほり出して來たまゝ、少しも、變るところのない二人の顏へ注視を怠らなかつた。

『やつ、お定さんの顏に紅味がさして來たやうだ』

逸早く發見して聲を立てたのは清次郎であつた。

すると、吉兵衞はつと手を延して、蒲團からハミ出て居る……お定の手を握つたが、直ぐニコリ。

『森村樣、お春樣、身體に溫みがまはつてきました。大丈夫蘇生するに違ひありませんや』

その言葉の終らぬ中に、お定が上半身は動き、顏をしかめて、ウむとばかりうめき聲を立てると共にパッチリと眼を開けて四邊りを見まはすのであつた。

『お定……氣がついたか』

『お定氣がついたか』

流石に、吉兵衞は、包み切れない悦しさを、容貌に、あらはし居た。

『お、吉兵衞殿、森村樣、お春それに一同も』

お定は然う云つて、恰も夜の眠りから覺たかのやうに身體を起き上らさうとした。

『まあ、靜かにしてゐるがいゝ、一口、氣附けの白湯を、飲んでから……』

森村樣がおさへた。

準備してあつたので、お菊が汲んで一碗の白湯を勸めた。

お定は白湯を飲むにしても起上るのを望んだので、お榮が寄り添ひ、身體をさゝへて、起上らうとした。

白湯をゴクリ／＼と咽喉が渇いて居たと見へ一息に飲み干して了ふと、お定は隣のお高の横臥姿へと眼をやり、

『お高殿はまだお眼覺めになりませぬと見えまするな』

×ー